

# CBETA電子佛典集成

---

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection  
eBook

T48n2006

## 人天眼目

宋 智昭集

# 目次

- [編輯說明](#)
- [章節目次](#)
  - [人天眼目序](#)
  - [臨濟宗](#)
  - [四料揀](#)
  - [克符頌](#)
  - [翠巖頌](#)
  - [佛鑑](#)
  - [總頌](#)
  - [三句](#)
  - [垂手過膝](#)
  - [三玄三要](#)
  - [汾陽頌總](#)
  - [慈明](#)
  - [四喝](#)
  - [寂音尊者頌](#)
  - [汾陽](#)
  - [智海普融](#)
  - [賓主句](#)
  - [慈明頌](#)
  - [竹庵](#)
  - [四賓主](#)
  - [賓主問答](#)
  - [浮山頌](#)
  - [翠巖](#)
  - [雪竇](#)
  - [華嚴](#)
  - [四照用](#)
  - [照用問答](#)
  - [慈明頌](#)
  - [興化驗人](#)
  - [汾陽十智同直](#)
  - [古宿十智同直問答](#)
  - [松源嶽十智問答](#)

- [或菴頌](#)
- [寂音](#)
- [竹庵](#)
- [大慧](#)
- [古德十首](#)
- [古德](#)
- [汾陽四句](#)
- [三種師子](#)
- [汾陽三訣](#)
- [慈明](#)
- [法昌遇](#)
- [東山簡](#)
- [安住京](#)
- [汾陽三句](#)
- [翠巖直答](#)
- [汾陽十八問](#)
- [九帶](#)
- [佛正法眼藏帶](#)
- [大圓智頌](#)
- [大慧杲](#)
- [佛法藏帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [理貫帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [事貫帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [理事縱橫帶](#)
- [大圓](#)
- [大慧](#)
- [屈曲垂帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [妙叶兼帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)

- [金鍼雙鎖帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [平懷常寶帶](#)
- [大圓頌](#)
- [大慧](#)
- [黃龍三關](#)
- [直淨文頌](#)
- [景福順](#)
- [南堂靜](#)
- [圓悟勤](#)
- [湛堂準](#)
- [海印信](#)
- [萬庵](#)
- [南堂辨驗十問](#)
- [臨濟門庭](#)
- [要訣](#)
- [古德綱宗頌](#)
- [雲門宗](#)
- [三句](#)
- [普安道頌三句](#)
- [翠巖直](#)
- [問答](#)
- [抽顧](#)
- [北塔祚頌](#)
- [直淨文](#)
- [又關楨子](#)
- [一字關](#)
- [綱宗偈](#)
- [機緣](#)
- [巴陵三句](#)
- [雪竇頌提婆宗](#)
- [又頌吹毛劍](#)
- [湛堂準頌祖意教意](#)
- [雲門門庭](#)
- [要訣](#)
- [古德綱宗頌](#)
- [曹洞宗](#)

- [五位君臣](#)
- [太陽頌](#)
- [問答](#)
- [寂音正五位之訛](#)
- [五位序](#)
- [五位頌](#)
- [克符道者](#)
- [汾陽昭](#)
- [慈明總頌](#)
- [浮山遠](#)
- [草堂清](#)
- [宏智覺](#)
- [自得暉](#)
- [明安五位賓主](#)
- [洞山功勳五位](#)
- [功勳問答](#)
- [曹山五位君臣圖](#)
- [五位功勳圖](#)
- [石霜答五位王子](#)
- [五位王子頌](#)
- [誑生](#)
- [朝生](#)
- [末生](#)
- [化生](#)
- [內生](#)
- [善權志五位王子頌](#)
  - [誕生](#)
  - [朝生](#)
  - [末生](#)
  - [化生](#)
  - [內生](#)
- [永嘉欽功勳五位](#)
- [寂音說王種內紹外紹](#)
- [曹山三種墮](#)
- [正命食](#)
- [不斷聲色墮隨墮尊貴墮](#)
- [寂音三墮頌](#)
- [百丈端](#)

- [一披毛戴角隨顛自在](#)
- [二見色聞聲隨處自在](#)
- [三禮絕百僚尊貴自在](#)
- [總頌](#)
- [三種滲漏](#)
- [泐潭照三滲漏頌](#)
- [洞山三路接人](#)
- [曹山三種綱要頌](#)
- [明安三句](#)
- [琅琊覺答三句](#)
- [曹山四禁語](#)
- [門風偈](#)
- [妙唱不干舌](#)
- [死蛇驚出草](#)
- [解針枯骨吟](#)
- [鍊鋸舞三臺](#)
- [古今無間](#)
- [五轉位](#)
- [匣內青蛇吼](#)
- [金針去復來](#)
- [秦宮照膽寒](#)
- [五天銀燭輝](#)
- [深巖藏白額](#)
- [曹洞機](#)
- [宗旨](#)
- [古德分三種功勳](#)
  - [正位一色](#)
  - [大功一色](#)
  - [今時一色](#)
- [宏智四借頌](#)
  - [借功明位](#)
  - [借位明功](#)
  - [借借不借借](#)
  - [全超不借借](#)
- [曹洞門庭](#)
- [要訣](#)
- [古德綱宗頌](#)
- [寶鏡三昧](#)

- [滄仰宗](#)
- [三種生](#)
- [想生頌](#)
- [相生](#)
- [流注生](#)
- [圓相因起](#)
- [暗機](#)
- [義海](#)
- [五冠了悟和尚與仰山立玄問玄答](#)
- [辨第八識](#)
- [仰山臨終付法偈](#)
- [龍潭智演為四頌](#)
- [三燃燈](#)
- [古德頌](#)
- [三照語](#)
- [滄仰門庭](#)
- [要訣](#)
- [古德綱宗頌](#)
- [法眼宗](#)
- [華嚴六相義](#)
- [六相義頌](#)
- [論華嚴六相義](#)
- [即物契神頌](#)
- [示機](#)
- [毘盧頂上](#)
- [迦葉門前](#)
- [三界惟心](#)
- [萬法惟識](#)
- [總](#)
- [韶國師宗風](#)
- [韶國師四料揀](#)
- [聞聞](#)
- [聞不聞](#)
- [不聞聞](#)
- [不聞不聞](#)
- [法眼門庭](#)
- [要訣](#)
- [古德綱宗頌](#)

- [宗門雜錄](#)
- [拈花](#)
- [三身](#)
- [四智](#)
- [眼耳鼻舌身意 六根 六塵 六識五識轉成所作智](#)
- [第七末那識轉平等性智](#)
- [八阿賴耶識轉大圓鏡智](#)
- [第九阿陀那識](#)
- [石頭參同契](#)
- [五問](#)
- [覺夢堂重校五家宗派序](#)
- [宗門雜錄](#)
  - [巖頭三句](#)
  - [汾陽五門句](#)
  - [肇論四不遷](#)
  - [巖頭四藏鋒](#)
  - [古德頌附達觀頌](#)
  - [宗門三印](#)
  - [雪竇顯頌](#)
  - [黃檗初](#)
  - [雲峯悅](#)
  - [三朝王子](#)
  - [汾陽頌](#)
  - [南明慎和尚師子話](#)
  - [南明頌](#)
  - [長蘆祖印福寶劍話](#)
  - [智門祚蓮花語](#)
  - [雪竇頌](#)
  - [風穴沼古鏡話](#)
  - [五祖演僊陀婆話](#)
  - [鏡清問風穴六刮](#)
  - [五宗問答](#)
  - [寶鋒慈鑿頌](#)
  - [圓悟五家宗要](#)
  - [楊無為頌](#)
  - [三種法界](#)
  - [五眼](#)
  - [三寶](#)

- [拄杖話](#)
- [句意](#)
- [六祖問答](#)
- [十無問答](#)
- [一喝分五教](#)
- [禪林方語](#)
- [直性偈](#)
- [大元延祐重刊人天眼目後序](#)
- [龍潭考](#)
- [重修人天眼目集後序](#)
- [挂堂叟瓊林記](#)
- [諸祖之頌](#)
  - [初祖](#)
  - [二祖](#)
  - [三祖](#)
  - [四祖](#)
  - [五祖](#)
  - [六祖](#)
  - [北宗](#)
  - [栽松道者](#)
  - [牛頭](#)
  - [永嘉](#)
  - [雲門](#)
  - [雪竇](#)
  - [天衣](#)
  - [太陽](#)
  - [投子](#)
  - [雲峯](#)
  - [黃龍](#)
  - [白雲](#)
- [鼓山珪十無頌](#)
  - [無影樹](#)
  - [無孔鎚](#)
  - [無孔笛](#)
  - [無縫塔](#)
  - [無底籃](#)
  - [無鬚鎖](#)
  - [無星秤](#)

- [無底鉢](#)
- [無絃琴](#)
- [無底船](#)
- [五家要括](#)
  - [曹洞](#)
  - [淪仰](#)
  - [曹洞](#)
  - [雲門](#)
  - [法眼](#)
- [卷目次](#)
  - 1.
  - 2
  - 3.
  - 4.
  - 5.
  - 6.
- [贊助資訊](#)

## 編輯說明

- 本電子書以「CBETA 電子佛典集成 Version 2023. Q4」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 [service@cbeta.org](mailto:service@cbeta.org) 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。

No. 2006

## 人天眼目序

予遊方時。所至盡誠。咨扣尊宿五宗綱要。其間件目。往往亦有所未知者。因慨念。既據師位。而綱宗語句。尚不知其名。況旨訣乎。將何以啟迪後昆。剔抉疑膜邪。於是有意於綱要。幾二十年矣。或見於遺編。或得於斷碣。或聞尊宿稱提。或獲老衲垂頌。凡是五宗綱要者。即筆而藏諸。雖成巨軸。第未暇詳定。晚抵天台萬年山寺。始償其志。編次類列。分為五宗。名之曰人天眼目。其辭皆一。依前輩所作。弗敢增損。然是集也。乃從上諸大老利物施為。既非予胸臆之論。俾行於世。有何諠焉。若其執拂柄據師位者。外是則無以辯驗邪正也。有識博聞者。必垂印可。

宋淳熙戊申季冬越山晦巖智昭序

人天眼目卷之一

### 臨濟宗

師諱義玄。曹州南華人也。俗姓邢。幼而穎異。長以孝聞。及落髮受具。居於講肆。精究毘尼。博蹟經論。俄歎曰。此濟世醫方也。非教外別傳之旨。即更衣遊方。首參黃蘗。次謁大愚。其機緣語句。載於行錄。既受黃蘗印可。尋抵河北鎮州城東南隅。臨滹沱河側。小院住持。其臨濟因地得名。唐咸通八年丁亥四月十日。攝衣據坐與三聖問答畢。寂然而逝。門人以師全身。建塔於大名府西北隅。勅諡慧照禪師。塔號澄靈。

### 四料揀

師初至河北住院。見普化克符二上座。乃謂曰。我欲於此建立黃蘗宗旨。汝可成禡我。二人珍重下去。三日後。普化却上來問云。和

尚三日前說甚麼。師便打。三日後。克符上來問。和尚昨日打普化作甚麼。師亦打。至晚小參云。我有時奪人不奪境。有時奪境不奪人。有時人境俱奪。有時人境俱不奪。

僧問。如何是奪人不奪境。師云。煦日發生鋪地錦。嬰兒垂髮白如絲(大慧云。此二句。一句存境。一句奪人)。

僧問。如何是奪境不奪人。師云。王令已行天下遍。將軍塞外絕烟塵(大慧云。上句奪境。下句存人)。

僧問。如何是人境俱奪。師云。并汾絕信獨處一方(大慧云。便有人境俱奪面目。又云。吾初讀諸家禪錄。見并汾紀信之語。深以為疑。雖詰諸老。皆含糊不辨。既閱臨濟語。則知絕信二字。蓋并汾二州名。僧問人境兩俱奪。答云。獨處一方。其旨曉然。方悟諸師之集皆有烏焉之誤)。

僧問。如何是人境俱不奪。師云。王登寶殿。野老謳歌(大慧云。此是人境俱不奪也)。

## 克符頌

奪人不奪境。緣自帶譎訛。擬欲求玄旨。思量反責麼。  
驪珠光燦爛。蟾桂影婆娑。覲面無回互。

還應滯網羅(大慧云。此頌大概在驪珠光燦爛蟾桂影婆娑之上。蓋此二句是境也。學人問奪人不奪境。擬欲求玄旨思量反責麼。大意只是。不可思量擬議。思量擬議。學人蹉却覲面相呈一著。則被語言羅網矣)。

奪境不奪人。尋言何處真。問禪禪是妄。究理理非親。  
日照寒光澹。山遙翠色新。直饒玄會得。

也是眼中塵(大慧云。要會日照寒光澹山遙翠色新麼。此二句是境。直饒玄會得。也是眼中塵。便奪了也)。

人境兩俱奪。從來正令行。不論佛與祖。那說聖凡情。  
擬犯吹毛劍。還如值日盲。進前求解會。

特地斬精靈(大慧云。正令既行。不留佛祖。到這裏進之退之。性命總在師家手裏。如吹毛劍。不可犯其鋒也)。

人境俱不奪。思量意不偏。主賓言不異。問答理俱全。踏破澄潭月。穿開碧落天。不能明妙用。淪溺在無緣(大慧云。若要分明理會得臨濟意。但向當時垂示處看)。

師示眾云。如諸方學人來。山僧此問。作三種根器斷。如中下根器來。我便奪其境。而不除其法。或中上根器來。我便境法俱奪。如上上根器來。我便境法人俱不奪。如有出格見解人來。山僧此問。便全體作用。不歷根器。大德到這裏。學人著力處不通風。石火電光即蹉過了也。學人若眼目定動。即沒交涉(凡五家宗主垂示處稱師。後皆倣此)。

南院。顯問風穴昭(亦作沼)云。汝道。四料揀。料揀何法。穴云。凡語不滯凡情。既墮聖解。學者大病。先聖哀之。為施方便。如楔出楔。院問。

如何是奪人不奪境(首山等答皆附)穴云。新出紅爐金彈子。筵破闍黎鐵面門。首山云。人前把出遠送千峯。法華舉云。白菊乍開重日暖。百年公子不逢春。慈明圓云。神會曾磨普寂碑。道吾真云。庵中閑打坐。白雲起峯頂。圓悟勤云。老僧有眼不曾見。達觀穎云。家裏已無回日信。路遙空有望鄉牌。石門聰云。山河大地。

如何是奪境不奪人。穴云。芻草乍分頭腦裂。亂雲初綻影猶存。山云。打了不曾嗔。冤家難解免。華云。大地絕消息。翛然獨任真。明云。須信壺中別有天。吾云。閃爍紅旗散。仙童指路親。圓悟云。闍黎問得自然親。觀云。滄海盡教枯到底。青山直得碾為塵。門云。番人失氈帳。

如何是人境俱奪。穴云。躡足進前須急急。促鞭當鞅莫遲遲。山云。萬人作一塚。時人盡帶悲。華云。草荒人變色。凡聖兩俱忘。明云。寰中天子勅。塞外將軍令。吾云。剛骨盡隨紅影沒。苕苗總

逐白雲消。悟云收。觀云。天地尚空。秦日月。山河不見漢君臣。  
門云。有何佛祖。

如何是人境俱不奪。穴云。帝憶。江南三月裏。鷓鴣啼處百花香。  
山云。問處分明答處親。華云。清風伴明月。野老笑相親。明云。  
明月清風任往來。吾云。久旱逢初雨。他鄉遇故知。悟云放。觀  
云。鶯囀上林花滿地。客遊三月草侵天。門云。問答甚分明。

### 翠巖頌(名可真興化莆田人嗣慈明)

奪人不奪境。日月自流遷。山河及大地。片雨過蠻天。  
奪境不奪人。問禪何處親。相逢不祇揖。曉夜渡關津。  
人境兩俱奪。聲鼓墜紅樓。縱橫施巨闕。誰敢立當頭。  
人境俱不奪。閻浮轉幾遭。面南看北斗。爭得合伊曹。

### 佛鑑(名惠勲)

甕頭酒熟人皆醉。林上烟濃花正紅。夜半無燈香閣靜。  
鞦韆垂在月明中。  
鷺逢春暖歌聲滑。人遇時平笑臉開。幾片落花隨水去。  
一聲長笛出雲來。  
堂堂意氣走雷霆。凜凜威風掬霜雪。將軍令下斬荆蠻。  
神劍一揮千里血。  
聖朝天子坐明堂。四海生靈盡安枕。風流年少倒金樽。  
滿院桃花紅似錦。

### 總頌

千溪萬壑歸滄海。四塞八蠻朝帝都。凡聖從來無二路。  
莫將狂見逐多途。

### 三句

師因僧問。如何是真佛真法真道。乞垂開示。師云。佛者心清淨  
是。法者心光明是。道者處處無礙淨光是。三即一皆空而無實有。

如真正道人。念念不間斷。達磨大師。從西土來。只是覓箇不受惑底人。後遇二祖。一言便了。始知從前虛用工夫。山僧今日見處。與佛祖不別。若第一句中薦得。堪與佛祖為師。若第二句中薦得。堪與人天為師。若第三句中薦得。自救不了。僧問。

如何是第一句(風穴以。下答附)師云。三要印開朱點窄。未容擬議主賓分。風穴云。隨聲便喝。道吾真云。直下衝雲際。東山絕往來。海印信云。那吒忿怒。雲峯悅云。

### 垂手過膝

如何是第二句。師云。妙解豈容無著問。漚和爭負截流機。穴云。未開口前錯。吾云。面前渠不見。背後稱冤苦。印云。衲僧罔措。峯云。萬里崖州。

如何是第三句。師云。看取棚頭弄傀儡。抽牽元是裏頭人。穴云。明破則不堪。吾云。頭上一堆塵。脚下三尺土。印云。西天此土。峯云。糞箕掃帚。

慈明示眾云。先寶應曰。第一句薦得。堪與佛祖為師。第二句薦得。堪與人天為師。第三句薦得。自救不了。山僧即不然。第一句薦得。和泥合水。第二句薦得。無繩自縛。第三句薦得。四稜著地。所以道。起也海晏河清。行人避路。住也乾坤黯黑日月無光。汝等諸人。何處出氣。如今還有出氣者麼。有即出來對眾出氣看。若無山僧今日與爾出氣去也。乃噓一聲卓拄杖下座。石門聰云。第一句薦得石裏迸出。第二句薦得挨拶將來。第三句薦得。自救不了。

### 三玄三要

師云。大凡演唱宗乘。一語須具三玄門。一玄門須具三要。有權有實。有照有用。汝等諸人作麼生會。後來汾陽昭和尚。因舉前話乃云。那箇是三玄三要底句。

僧問。如何是第一玄。汾陽云。親囑飲光前。吾云。釋尊光射阿難肩。

如何是第二玄。汾云。絕相離言詮。吾云。孤輪眾象攢。

如何是第三玄。汾云。明鏡照無偏。吾云。泣向枯桑淚漣漣。

如何是第一要。汾云。言中無作造。吾云。最好精麤照。

如何是第二要。汾云。千聖入玄奧。吾云。閃爍乾坤光晃耀。

如何是第三要。汾云。四句百非外。盡踏寒山道。吾云。夾路青松老。

### 汾陽頌(并)總

第一玄。照用一時全。七星光燦爛。萬里絕塵烟。

第二玄。鉤錐利便尖。擬議穿腮過。裂面倚雙肩。

第三玄。妙用具方圓。隨機明事理。萬法體中全。

第一要。根境俱忘絕朕兆。山崩海竭灑飄塵。蕩盡寒灰始得妙。

第二要。鉤錐察辨呈巧妙。縱去奪來掣電機。透匣七星光晃耀。

第三要。不用垂鉤并下釣。臨機一曲楚歌聲。聞者盡教來反照(一作聞了悉皆忘反照)。

三玄三要事難分。得意忘言道易親。一句明明該萬象。重陽九日菊花新。

### 慈明

第一玄。三世諸佛擬何宣。垂慈夢裏生輕薄。端坐還成落斷邊。

第二玄。靈利衲僧眼未明。石火電光猶是鈍。揚眉瞬目涉關山。

第三玄。萬象森羅宇宙寬。雲散洞空山嶽靜。落花流水滿長川。

第一要。豈話聖賢妙。擬議涉長途。擡頭已顛倒。

第二要。峯頂敲禱召。神通自在來。多聞門外叫。

第三要。起倒令人笑。掌內握乾坤。千差都一照。

報汝通玄士。棒喝要臨時。若明端的旨。半夜太陽輝。竹庵(名士珪成都史氏子嗣佛眼)示眾云。臨濟道。一句中須具三玄門。一玄門須具三要。大眾事因叮囑起。展轉見譎訛。聽取一頌。句中難透是三玄。一句該通空劫前。臨濟命根元不斷。一條紅線手中牽。

### 四喝

師問僧。有時一喝如金剛王寶劍。有時一喝如踞地師子。有時一喝如探竿影草。有時一喝不作一喝用。汝作麼生會。僧擬議。師便喝。

### 寂音尊者頌

金剛王劍觀露堂堂。纔涉唇吻即犯鋒鈿。  
踞地師子本無窠臼。顧佇停機即成滲漏。

探竿影草不入陰界。一點不來賊身自敗。

有時一喝不作喝用。佛法大有只是牙痛。

首山示眾云。老僧尋常問汝道。這裏一喝不作一喝用。有時一喝作問行。有時一喝作探竿影草。有時一喝作踞地師子。有時一喝作金剛王寶劍。若作問行來時。急著眼看始得。若作探竿影草。爾諸人合作麼生。若作踞地師子。野干須屎尿出始得。若作金剛王寶劍用時。天王也須腦裂。只與麼橫喝豎喝。總喚作道理商量。

### 汾陽

金剛寶劍最威雄。一喝能摧萬仞峯。遍界乾坤皆失色。  
須彌倒卓半空中。一喝能令喪膽魂。嶽頂峯高人不見。  
金毛踞地眾威全。一喝能令喪膽魂。嶽頂峯高人不見。  
猿啼白日又黃昏。一喝須知偽與真。大海淵澄涵萬象。  
詞鋒探草辨當人。一喝須知偽與真。大海淵澄涵萬象。  
休將牛迹比功深。諸方真有好商量。盈衢溢路歌謠者。  
一喝當陽勢自彰。諸方真有好商量。盈衢溢路歌謠者。  
古往今來不變常。

### 智海普融

一喝金剛劍用時。寒光爍爍射坤維。語言擬議傷鋒刃。  
遍界觸體知不知。檀林襲襲香風起。雖然爪距不曾施。  
一喝金毛輕踞地。檀林襲襲香風起。雖然爪距不曾施。  
萬里妖狐皆遠避。南北東西無不到。短長輕重定錙銖。  
一喝將為探竿草。南北東西無不到。短長輕重定錙銖。  
平地茫茫須靠倒。三世古今無別共。落花三月睡初醒。  
一喝不作一喝用。三世古今無別共。落花三月睡初醒。  
碧眼黃頭皆作夢。

### 賓主句

師上堂。有僧出禮拜。師便喝。僧云。老和尚莫探頭好。師云。落在什麼處。僧便喝。師便打。

又有僧問。如何是佛法大意。師便喝。僧禮拜。師云。汝道好喝也無。僧云。草賊大敗。師云。過在什麼處。僧云。再犯不容。師便喝。是日兩堂首座相見同時下喝。僧問師。還有賓主也無。師云。賓主歷然。師云。大眾要會臨濟賓主句。問取堂中二首座。

### 慈明頌

啐啄之機箭拄鋒。 瞥然賓主當時分。 宗師愍物垂緇素。  
北地黃河澈底渾。

### 竹庵

作家相見終不錯。 兩兩同時齊啐啄。 喝下雖然賓主分。  
爭如普化搖鈴鐸。

### 四賓主

師一日示眾云。參學人大須仔細。如賓主相見。便有言說往來。或應物現形。或全體作用。或把機權喜怒。或現半身。或乘師子。或乘象王。如有真正學人。便喝先拈出一箇膠盆子。善知識不辨是境。便上他境上。做模做樣。學人又喝。前人不肯放。此是膏肓之病。不堪醫治。喚作賓看主。或是善知識。不拈出物。隨學人問處即奪。學人被奪抵死不放。此是主看賓。或有學人。應一箇清淨境界。出善知識前。善知識辨得是境。把得住拋向坑裏。學人言。大好善知識即云。咄哉不識好惡。學人便禮拜。此喚作主看主。或有學人披枷帶鎖。出善知識前。善知識更與安一重枷鎖。學人歡喜。彼此不辨。喚作賓看賓。大德山僧所舉。皆是辨魔揀異。知其邪正。

### 賓主問答

僧問風穴。如何是賓中賓。穴云。攢眉坐白雲。克符云。倚門傍戶。猶如醉。出言吐氣不慚惶。汾陽云。終日走紅塵。不識自家

珍。又云。合掌庵前問世尊。慈明云。禮拜更慇懃。石門云。禮拜甚分明。雪竇云。滿目是埃塵。又云噫。

如何是賓中主。穴云。入市雙瞳瞽。符云。口念彌陀雙拄杖。目瞽瞳人不出頭。汾云。識得衣中寶。端坐解區分。又云。對面無儔侶。明云。拄杖長在手。門云。覷地無回顧。竇云。兆分其五。又云引。

如何是主中賓。穴云。回鸞兩曜新。符云。高提祖印當機用。利物應知語帶悲。汾云。金鉤拋四海。玉燭續明燈。又云。陣雲橫海上。拔劍攪龍門。明云。橫擔柳[木\*栗]撥乾坤。門云。往復問前程。竇云。月帶重輪又云收。

如何是主中主。穴云。磨礮三尺劍。待斬不平人。符云。橫按鑊錮全正令。太平寰宇斬癡頑。僧云。既是太平寰宇。為甚却斬癡頑。符云。不許夜行剛把火。直須當道與人看。汾云。高提日月光寰宇。大闡洪音唱楚歌。又云。三頭六臂擎天地。忿怒那吒撲帝鍾。明云。劍握甌人手。門云。萬里絕同侶。竇云。大千捏聚。又云揭。

### 浮山頌

賓中賓。 雙眉不展眼無筋。 他方役役投知己。  
失却衣中無價珍。  
賓中主。 盡力追尋無處所。 昔年猶自見些些。  
今日誰知目雙瞽。  
主中賓。 我家廣大實難論。 所求不悞無高下。  
貴賤同途一路平。  
主中主。 七寶無虧金殿宇。 千子常圍繞聖顏。  
諸天不順飛輪舉。

### 翠巖

賓中賓。出語不相因。未諦審思惟。騎牛過孟津。  
賓中主。相牽日卓午。展拓自無能。且歷他門戶。  
主中賓。南越望西秦。寒山逢拾得。擬議乙卯寅。  
主中主。當頭坐須怖。萬里涉流沙。誰云佛與祖。

## 雪竇

賓中之賓。少喜多嗔。丈夫壯志。當付何人。  
賓中之主。玄沙猛虎。半合半開。惟自相許。  
主中之賓。溫故知新。互換相照。師子嘯呻。  
主中之主。正令齊舉。長劍倚天。誰敢當禦。  
賓主分不分。瞞頂絕異聞。解布勞生手。寄言來白雲。

## 華嚴(東京名叟)

僧問。如何是賓中賓。叟云。客路如天遠。

如何是賓中主。云侯門似海深。

如何是主中主。云寰中天子勅。

如何是主中賓。云塞外將軍令。

叟云。賓中問主互換之機。主中問賓同生同死。主中辨主。飲氣吞聲。賓中覓賓。白雲萬里。故句中無意。意在句中。於斯明得。一雙孤雁。撲地高飛。於斯不明。一對鴛鴦。池中獨立。知音禪客。相與證明。影響之流。切須子細。良久云。若是陶淵明。攢眉便歸去。

## 四照用

師一日示眾云。我有時先照後用。有時先用後照。有時照用同時。有時照用不同時。先照後用有人在。先用後照有法在。照用同時。驅耕夫之牛。奪饑人之食。敲骨取髓。痛下針錐。照用不同時。有問有答。立主立賓。合水和泥應機接物。若是過量人。向未舉時。

撩起便行。猶較些子。時有僧出問佛法大意。師云。汝試道看。僧便喝。師亦喝。僧又喝。師便打(先照後用)問如何是佛法大意。師便喝。復云。汝道好喝麼。僧便喝。師亦喝。僧又喝。師便打(先用後照)僧入門。師便喝。僧亦喝。師便打云。好打只有先鋒。且無殿後(照用同時)僧來參。師便喝。僧亦喝。師又喝。僧亦喝。師便打云。好打為伊作主不到頭無用處。主家須奪而用之。千人萬人。到此出手不得。直須急著眼看始得(照用不同時)。

古德云。主一喝驗賓。賓一喝驗主。主再喝驗賓。賓再喝驗主。四喝後無賓主也。到這裏主家便奪却。更不容他。慈明示眾云。有時先照後用。有時先用後照。有時照用同時。有時照用不同時。所以道。有明有暗。有起有倒。乃喝。一喝云。且道。是照是用。還有緇素得出底麼。若有試出來呈醜拙看。若無山僧失利。

### 照用問答

問如何是先照後用。首山云。南嶽嶺頭雲。太行山下賊。佛陀遜云。紅旗曜日催征騎。駿馬嘶風卷陣雲。道吾真云。語路分明說。投針不回避。黃龍新云。清風拂明月。五祖演云。王言如絲。

如何是先用後照。首山云。太行山下賊。南嶽嶺頭雲。陀云。斬得匈奴首。還歸細柳營。吾云。金剛覲面親分付。語道分明好好陳。龍云。明月拂清風。祖云。其出如綸。

如何是照用同時。山云。收下南嶽嶺頭雲。捉得太行山下賊。陀云。太行招手。子夏揚眉。吾云。佛祖道中行異路。森羅影裏不留身。龍云。清風明月。祖云。舉起軒轅鏡。蚩尤失却威。

如何是照用不同時。山云。昨日晴今日雨。陀云。午後打齋鐘。吾云。清涼金色光先照。峨眉銀界一時鋪。龍云。非清風非明月。祖云。金將火試。

汾陽云。凡一句語。須具三玄門。每一玄門。須具三要路。有照有用。或先照後用。或先用後照。或照用同時。或照用不同時。先照後用。且共汝商量。先用後照。汝也是箇人始得。照用同時。汝作麼生當抵。照用不同時。汝作麼生湊泊。琅琊覺云。先照後用。露師子之爪牙。先用後照。縱象王之威猛。照用同時。如龍得水致雨騰雲。照用不同時。提獎嬰兒。撫憐赤子。此古人建立法門。為合如是。不合如是。若合如是。紀信乘九龍之輦。不合如是。項羽失千里之騅。還有為琅琊出氣底麼。如無山僧自道去也。卓拄杖下座。

### 慈明頌(并總頌)

照時把斷乾坤路。 驗彼賢愚喪膽魂。 饒君解佩蘇秦印。  
也須歸款候皇恩。  
用便生擒到命殂。  
却令蘇醒盡殘軀。 歸款已彰天下報。  
放汝殘年解也無。  
照用同時棒下玄。 不容擬議驗愚賢。  
輪劍直衝龍虎陣。 馬喪人亡血滿田。  
照用不同時。 時人會者稀。 秋空黃葉墜。  
春盡落花飛。  
一喝分賓主。 照用一時行。  
會得箇中意。 日午打三更。

### 興化驗人(四盃四唾四瞎)

莫熱盃鳴聲(中下二機用)盃脫丘(無底語)盃脫曲(無縫續語)盃(向上明他)當面唾(鬼語)望空唾(精魂語)背面唾(罔兩語)直下唾(速滅語)不似瞎(記得語不作主)恰似瞎(不見前後語)瞎漢(定在前人分上)瞎(不見語之來處)。

### 汾陽十智同真(佛海遠著語)

汾陽示眾云。夫說法者(滿口嚼冰霜)須具十智同真(今古罕聞)若不具十智同真。邪正不辨。緇素不分(焦磚打著連底凍)不能為人天眼目(鐵作面皮)決斷是非(一人傳虛萬人傳實)如鳥飛空而折翼(未舉以前底)如箭射的而斷絃(著力處不消一[利-禾+苔])斷絃故射不中的(我要那射不中底)翼折故空不能飛(盡却爾神通妙用。又云。向什麼處去)絃壯翼牢(遠水不救近火)空的俱澈(瓦解冰消)作麼生是十智同真(又是從頭起)與諸人二點出。一同一質。二同大事。三總同參。四同真智。五同遍普。六同具足。七同得失。八同生殺。九同音吼。十同得人。

還有點得出底麼。不吝慈悲。試出來道看。若點不出。未具參學眼在。却須辨取。要識是非。面目見在。喝一喝下座。

大慧云。汾陽老子末後。若無箇面目現在。一場敗闕。雖然未免喪我兒孫。喝一喝。

寂音曰。今此法門。叢林怕怖。不欲聞其聲。何以言之。諸方但要平實見解。執之不移。只欲傳受。不信有悟。假使汾陽復生。親為剖析。亦以為非。昔阿難夜經行次。聞童子誦佛偈。若人生百歲。不善水潦鶴。未若生一日而得決了之。阿難教之曰。不善諸佛機。非水潦鶴也。童子歸白其師。師笑曰。阿難老昏矣。當以我語為是。今學者之前。語三玄三要十智同真旨趣。何以異此。

### 古宿十智同真問答(標汾陽外餘不著名)

一同一質。汾陽云。綿州附子漢州薑。又云。鬼爭漆桶。總不出渠。賊不打貧家。鬼窟裏頭出頭沒。百草頭邊任遊戲。一毛頭上定乾坤。八字打開人不識。盃脫丘。

二同大事。汾云。火官頭上風車子。嘉州大像陝府鐵牛。當甚破草鞋。少賣弄。兩肩擔不起。不直半分文。識得木上座也未。燈籠入

露柱。杖挑日月手握乾坤。

三總同參。汾云。萬象森羅齊稽首。莫怪不相識撞著露柱。呼神喚鬼。倚欄惆悵望江南。胡人持呪口喃喃。

四同真智。汾云。鬼家活計。八十翁翁入場屋。彼此不著便。天地懸殊。佛眼覷不見。認著依然還不是。黑山鬼窟。毛吞巨海。芥納須彌。波斯鼻孔長。

五同遍普。汾云。石頭土塊。南嶽天台西天此土。是什麼境界。魚行水濁。打著南邊動北邊。可惜許。坐却千千萬萬。如何折合。狸奴白牯放毫光。笑他禾山解打鼓。踏開生死海。跳出是非門。

六同具是。汾云。乞兒籬易滿。等閑吹入胡笳曲。寒時終不熱。信手拈來著著親。師子嘯呻象王蹴踏。

七同得失。汾云。披毛戴角。銜鐵負鞍。一言勘破維摩詰。甕裏不走鰲。也不放爾在。不落明暗。作麼生道。賣扇老婆手遮日。

八同生殺。汾云。放汝命通汝氣。死蛇解弄也活。願觀盛作。迅雷不及掩耳。禍不單行。眉間寶劍袖裏金槌。灌稻水車鳴戛戛。

九同音吼。汾云。驢鳴犬吠啟圓通。師子嘯呻群狐退後。徒勞側耳。好語不出門。小出大遇。風吹石臼念摩訶。夜叉空裏走。

十同得入。汾云。且居門外。耐重打金剛。山門騎佛殿。弓折箭盡也未。布袋裏老鴉。金剛圈栗棘蓬。作麼生吞透。含元殿裏問長安。胡餅呷汁。鯨飲海水盡。露出珊瑚枝。

與甚麼人同得入。汾云。鬼爭漆桶。胡張三黑李四。

與誰同音吼。汾云。風吹石臼念摩訶。木人雖不語。石女引回頭。

作麼生同生殺。汾云。猛虎入羊群。此間無老僧。

甚麼物同得失。汾云。牛頭沒馬頭回。目前無闍黎。

阿那箇同具足。汾云。上座更欠箇甚麼。矮子看戲。

是甚麼同遍普。汾云。狸奴白牯放毫光。且緩緩卜度。

何人同真智。汾云。認著依然還不是。相識滿天下。知心能幾人。

孰與總同參。汾云。識得木上座也未。據虎頭收虎尾。第一句下明宗旨。

那箇同大事。汾云。穿過觸髅。知音者少。

何物同一質。汾云。含元殿裏問長安。桑樹猪揩背。長江鴨洗頭。

### 松源嶽十智問答

如何是十智同真(提水放火)。一同一質(裂破)。二同大事(一毛頭上定乾坤)。三總同參(蝦蟇蚯蚓跛鱉盲龜)。四同真智(一不成二不是)。五同遍普(大地撮來無寸土)。六同具足(猶缺一著)。七同得失(入泥入水)。八同生殺(自救不了)。九同音吼(八角磨盤空裏走)。十同得人(寒山逢拾得)。與甚麼人同得人(胡張三黑李四)。與誰同音吼(狸奴白牯)。作麼生同生殺(德山棒臨濟喝)。何物同得失(草裏輓)。那箇同具足(信手拈來著著親)。何物同遍普(針鋒影裏騎大鵬等閑挨落天邊月)。何人同真智(黑山鬼窟)。孰能總同參(燈籠入露柱)。那箇同大事(嘉州大像陝府鐵牛)。何物同一質(盪脫丘)。

### 或菴頌

陽春白雪非難和。藻鑑冰壺豈足觀。一把柳絲收不得。  
和煙搭在玉闌干。

## 寂音

十智同真面目全。於中一智是根源。如今要見汾陽老。  
擘破三玄作兩邊。

## 竹庵

十智同真選佛科。汾陽佛法苦無多。愛心竭盡尋真智。  
面目分明見也麼。

## 大慧

兔角龜毛眼裏栽。鐵山當面勢崔嵬。東西南北無門入。  
曠劫無明當下灰。

## 古德十首(并總)

是何物兮同一質。萬象之中同等匹。休將心識謾參尋。  
崑崙猛風吹海立。那箇與君同大事。這裏敢言他與自。一身堅密現諸塵。  
寂滅光中無漸次。孰能與我總同參。知識徒勞五十三。樓閣門前意何限。  
故鄉猶在海門南。何人同此一真智。見得分明還不是。山自高兮水自深。  
一理齊平不容易。是什麼物同遍普。曠大劫來今日覩。一波纔動萬波隨。  
何異嬰兒得慈母。阿那箇是同具足。細草含烟滿山綠。他鄉看似故鄉看。  
添得籬根花繞屋。甚麼物兮同得失。圓明如畫紅如日。三箇胡孫夜播錢。  
天明走盡空狼籍。作麼生兮同生殺。桃花紅兮李花白。今年吞却大還丹。  
到處相逢李八伯。與誰說法同音吼。飲食語言皆用口。燕語鶯啼迥不同。  
芳樹雕梁却知有。與甚麼人同得入。田父耕鋤女機織。冷眼看他家事忙。  
問渠且道承誰力。由來十智本同真。語直心精妙入神。長憶江南三月裏。

春風微動水生鱗。

古德

十年海上覓冤讐。 不得冤讐不肯休。 芍藥花開菩薩面。  
棕櫚葉長夜叉頭。  
人天眼目卷之一(終)

## 人天眼目卷之二

### 汾陽四句(東山空 東林總 慈明 語附)

僧問。如何是接初機句。汾云。汝是行脚僧。空云。金剛杵打鐵山摧。總云。無底鉢盂光烜赫。圓云。一刀兩段。

如何是辨衲僧句。汾云。西方日出卯。空云。嶽陽船子洞庭波。總云。天台柳[木\*栗]黑粼粼。圓云。寒山拾得。

如何是正令行句。汾云。千里特來呈舊面。空云。夜叉屈膝眼睛黑。總云。戴盆屣履三千里。圓云。來千去萬。

如何是定乾坤句。汾云。北俱盧洲長粳米。食者無嗔亦無喜(一作無貪亦無嗔)空云。經來白馬寺。僧到赤烏年。總云。人間天上一般春。圓云。天高海濶。乃云。將此四句語。驗天下衲僧(大愚云。仔細思量。將此四句。驗天下衲僧却被天下衲僧勘破。大慧云。諸人要識大愚麼。三年無改於父之道。可謂孝矣)。

### 三種師子

浮山圓鑑示眾云。汾陽有師子句。其師子有三種。一超宗異目。二齊眉共躡。三影響音聞。若超宗異目。見過於師。可為種草方堪傳授。若齊眉共躡。見與師齊。減師半德。若影響音聞。野干倚勢異類何分。所以先德付囑云。若當相見。切須子細窮勘。不得鹵莽。恐誤後人之印可也。

### 汾陽三訣

汾陽示眾云。汾陽有三訣。衲僧難辨別。擬議問如何。拄杖驀頭楔。僧問。如何是三訣。師便打。僧禮拜。汾云。與汝頌出。

第一訣。接引無時節。巧語不能詮。雲綻青天月。

第二訣。舒光辨賢哲。問答利生心。拔出眼中楔。

第三訣。西國胡人說。濟水過新羅。北地用邠鍬。

### 慈明

第一訣。大地山河泄。維摩纔點頭。文殊便饒舌。

第二訣。展拓看時節。語默豈相干。夜半秋天月。

第三訣。山遠路難涉。陸地弄舟船。眼中挑日月。

### 法昌遇

第一訣。袖裏三斤鐵。忽遇病維摩。提起驀頭楔。

第二訣。六月滿天雪。無處避炎蒸。渾身冷似鍬。

第三訣。八字無兩[白-日]。胡僧笑點頭。眼中重著楔。

### 東山簡

第一訣。真卓絕。手把黃金槌。敲落天邊月。

第二訣。難辨別。琉璃枕上凹。瑪瑙盤中凸。

第三訣。最超絕。花木四時春。庭臺千古月。

### 安住京

第一訣。針頭削鐵。穿耳胡人。面門齒缺。

第二訣。殺人見血。啞子忍痛。無處分雪。

第三訣。陽春白雪。水底桃花。山頭明月。

如何是第一訣。古德云。珊瑚枝枝撐著月。

如何是第二訣。古德云。萬里一條鍊。

如何是第三訣。古德云。百草頭邊俱漏泄。

### 汾陽三句

汾陽上堂僧出問。如何是學人著力句。汾云。嘉州打大像。

如何是學人轉身句。汾云。陝府灌鍬牛。

如何是學人親切句。汾云。西河弄師子。

又云。若人會得此三句。已辨三玄。更有三要語在。切須薦取。

### 翠巖真答

僧問。如何是學人著力句。巖云。千日斫柴一日燒。

如何是學人轉身句。巖云。一堵牆百堵調如何是學人親切句。巖云。渾家送上渡頭船。

### 汾陽十八問

汾陽云。大意除實問默問難辨。須識來意。餘者總有時節。言說淺深相度祇應。不得妄生穿鑿。彼此無利益。雖是善因。而招惡果。切須子細。

請益 僧問馬祖。如何是佛。祖云。即心是佛。趙州云。殿裏底。

呈解 問龍牙。天不能蓋。地不能載時如何。牙云。道者合如是。

察辨 問臨濟。學人有一問。在和尚處時如何。濟云。速道速道。僧擬議。濟便打。

投機 問天皇。疑情未息時如何。皇云。守一非真。

偏僻 問芭蕉。盡大地是箇眼睛。乞師指示。蕉云。貧兒遇餓飯。

心行 問興化。學人皂白未分。乞師方便。化隨聲便打。

探拔 問風穴。不會底人。為甚麼不疑。穴云。靈龜行陸地。爭免曳泥蹤。

不會 問玄沙。學人乍入叢林。乞師指示。沙云。汝聞偃溪水聲麼。僧云聞。沙云。從這裏入。

擎擔 問老宿。世智辨聰。總不要拈出。還我話頭來。宿便打。

置 問雲門。瞪目不見邊際時如何。門云鑿。

故 問首山。一切眾生。皆有佛性為甚麼不識。山云識。

借 問風穴。大海有珠。如何取得。穴云。罔象到時光燦爛。離婁行處浪滔天。

實 問三聖。學人只見和尚是僧。如何是佛是法。聖云。是佛是法。汝知之乎。

假 問徑山。這箇是殿裏底。那箇是佛。山云。這箇是殿裏底。

審 問祖師。一切諸法。本來是有。那箇是無。答云。汝問甚分明。何勞更問吾。

徵 問睦州。祖師西來當為何事。州云。爾道。為何事。僧無語。州便打。

明 外道問佛。不問有言無言。世尊良久。道云。世尊大慈大悲。開我迷雲。令我得入。

默 外道到佛處無言而立。佛云。甚多。外道道云。世尊大慈大悲。令我得入。

凡有學人偏僻言句。或蓋覆將來。辨師家眼目。或呈知見。擎頭戴角。一一試之。盡皆打得。只為當面識破。或貶或褒。明鏡臨臺。是何精魅之可現。何有妖狐能隱本形者也。

### 九帶(名法遠)

浮山每於示徒之際。遍舉宗門語句。而學者編集。乞師名之。師因其類聚。目之曰佛禪宗教義九帶集。蓋擬班固九流之作也。

### 佛正法眼藏帶

夫真實之理。證成法身。照用之功。作為報土。諸佛之本因既爾。諸祖之洪範亦然。五部分宗。萬派之精藍碁布。一燈分焰。十方之法席鱗差。又華嚴經云。如來不出世。亦無有涅槃。昔靈山會上。世尊以青蓮目瞬示四眾。無能領其密意。惟大迦葉。獨領解佛旨。經云。佛告大迦葉云。吾有正法眼藏涅槃妙心。付囑與汝。汝當流布勿令斷絕。又臨涅槃告阿難言。十二部經。汝當流通。告優波離言。一切戒律。汝當奉持(一作受持)付大迦葉偈云。法本法無法。無法法亦法。今付無法時。法法何曾法。於是大迦葉。持佛袈裟。於雞足山中。入寂滅定。待慈氏下生。兩手分付(古德著語云。鳥棲無影樹。花發不萌枝。四海波濤淨。一輪明月天)。

## 大圓智頌

佛正法眼。 迦葉親聞。 祖禰不了。 殃及兒孫。

## 大慧杲

迢迢空劫不能拘。 佛眼何曾識得渠。 妙體本來無位次。  
正因那得有規模。 太虛寥廓塵埃淨。  
智鑒圓明物象殊。 從此華山千古秀。 任他潘閔倒騎驢。

## 佛法藏帶

夫三乘教外。諸祖別傳。萬象之中。迥然獨露。纖塵未泯。阻隔關山。擬議差殊。千生萬劫。三賢未曉。十聖那知。截斷眾流。如何湊泊。聖人曲成萬物而不已。刻雕眾形而無功。而況如來藏乎。所謂藏者。該括三世過現未來諸佛法藏。其間有大小乘。小乘為聲聞緣覺。大乘謂菩薩。於中支分為八。謂三藏五乘。其三藏。謂經律論。五乘。謂聲聞緣覺菩薩而兼攝人天。然則教分名數。依根所立。而不離一乘。法華經曰。於一乘道分別說三。又曰。尚無二乘。何況有三。又曰。惟此一事實。餘二則非真。此明依根立權。如華嚴說。如來藏以法界為體。如來藏無前後際。無成壞法。無修證位。絕對待義。所以文殊偈曰。一念普觀。無量劫無去無來亦無住。如是了知三世事。超諸方便成十力。聖人說了義不了義。並是依根安立。諸佛隨宜說法意趣難辨。三藏五乘各有宗旨。於一乘論圓頓半滿。並是權立。惟華嚴一經。以法界為體量。佛與眾生同一體性。本無修證。本無得失。無煩惱可斷。無菩提可求。人與非人性相平等(古德著語云。掬水月在手。弄花香滿衣。古澗寒泉涌。青松雪後蒼)。

## 大圓頌

吾佛法藏。 撈攬眾生。 百千三昧。 彈指圓成。

## 大慧

十方通攝了無遺。三際全超在此時。聖號凡名同一舌。  
劣形殊相謾多岐。家家門外長安道。處處窟中師子兒。  
打破淨瓶無一事。杜鵑啼在落花枝。

### 理貫帶

夫聲色不到。語路難詮。今古歷然。從來無間。以言顯道。曲為今時。豎拂揚眉。周遮示誨。天然上士。豈受提撕。中下之機。鉤頭取則。投機不妙。過在何人。更或躊躇。轉加鈍置。理貫帶者。理即正位也。其正位中。而無一法空同實際。其實際理地。不受一塵。

(古德著語云。眾角雖多一麟足矣。動容揚古路。不墮悄然機)。

### 大圓頌

理貫全收。萬派同流。毘盧華藏。物物頭頭。

### 大慧

真理何曾立一塵。呼為正位早疎親。烏雞半夜鳴何處。  
枯木花開劫外春。信手垂慈常利物。  
擬心執著已乖真。君看鶴樹泥洹日。曾舉雙趺示眾人。

### 事貫帶

夫日月照臨不到。天地覆載不著。劫火壞時彼常安。萬法泯時全體露。隨緣不變。處鬧常寧。一道恩光。阿誰無分。華嚴經云。剎說眾生說。三世國土一時說(古德著語云。覓火和烟得。檐泉帶月歸石長無根樹。山含不動雲)。

### 大圓頌

事貫萬有。纖塵不漏。萬象森羅。全機無咎。

## 大慧

轉處孤危萬事休。隨緣得旨復何求。群生造化乘斯力。  
一道靈光觸處周。即事即空無剩法。  
全心全佛有來繇。填溝塞壑無人會。  
可笑騎牛更覓牛。

## 理事縱橫帶

夫觸目是道。佛事門中。絕跡無私。通貫實際。圓融事理。運用雙行。器量堪任。隨機赴感。門風露布。各在當人。建立宗乘。強生枝節。出門問路。指東劃西。歷劫頑嚚。如何扣發(古德著語云。針鋒頭上翻筋斗。紅爐焰裏碧波生。猿抱子歸青嶂裏。鳥啣花落碧巖前)。

## 大圓

理事縱橫。照用齊行。這邊那邊。日午三更。

## 大慧

塵塵實際本和融。舉體全該事理同。應物行權無定法。  
隨緣立理絕羅籠。竿頭有路通車馬。  
棒下無生觸祖翁。出沒縱橫全體用。夕陽西去水流東。

## 屈曲垂帶

夫垂者。聖人垂機接物也。屈曲者。脫珍御服。著弊垢衣也。同安云。權掛垢衣云是佛。却裝珍御復名誰。珍御名不出世。垢衣名出世。僧問石門徹和尚。雲光法師為甚麼。却作牛去。徹云。陋巷不騎金色馬。回途却著破襤衫。聖人成佛後。却為菩薩。導利眾生。是名不住無為不盡有為矣。文殊師利問維摩詰云。菩薩云何通達佛道。摩詰云。菩薩行於非道。是名通達佛道(古德著語云。慈雲普覆無邊際。枯木無花爭奈何。宛轉是非從曲直。箇時消息解通風)。

## 大圓頌

屈曲垂慈。 棒喝齊施。 覆藏密旨。 少室靈枝。

## 大慧

不裝珍御示初機。 出世權披弊垢衣。 細路曲盤連夜過。  
故鄉迢遞幾時歸。 垂絲千尺鉤還曲。  
利物多方語帶悲。 休論長安風物好。 得便宜是落便宜。

## 妙叶兼帶

汝州風穴和尚示眾云。夫參學眼目。臨機直須大用現前。莫自拘於小節。設使言前薦得。猶是滯殼迷封。縱饒句下精通。未免觸途狂見。勸汝諸人。應是從前依他作解。明昧兩岐。凡聖疑情。一時掃却。直教箇箇如師子兒哮吼一聲。壁立萬仞。誰敢正眼覷著。覷著則瞎却渠眼(古德著語云。一句曲含千古韻。萬重雲散月來初。垂絲千尺意在深潭)。

## 大圓頌

妙叶真機。 境物如如。 是凡是聖。 無欠無餘。

## 大慧

擡搦絲來作者知。 箇中一字兩頭垂。 同生同死何時曉。  
雙放雙收舉世疑。 照膽蟾光沈碧漢。  
拍天滄海浸須彌。 聞韶忘味有餘樂。 方識詩人句外奇。

## 金鍼雙鎖帶

夫雞足分燈之後。少林傳芳以來。各闡玄風。互興佛事。若憑言詮為據。斷滅法門。更成造作修功(一作更或功行修持)平沈先聖。頭頭顯

露。物物明真。不用躊躇。直截便道(古德著語云。風吹南岸柳。雨折北池蓮。白鷺下田千點雪。黃鸝上樹一枝花)。

## 大圓頌

金鍼雙鎖。 全心印可。 有句無句。 千花萬朵。

## 大慧

突出全機理事玄。 東村王老夜燒錢。 等閑得路明如日。  
舉步回頭直似弦。 玄要並行無別語。  
機緣纔兆不堪傳。 從來大道無拘束。 信手拈來百事全。

## 平懷常實帶

洛浦和尚示眾云。末後一句。始到牢關。把斷要津。不通凡聖。尋常向汝諸人道。任從天下樂忻忻。我獨不肯。何故。靈龜負圖。自取喪身之兆。鳳縈金網。擬趣霄漢。以何期。尋常向汝諸人道。須於旨外明宗。莫向言中取則。所以道。石人機似汝也。解唱巴歌。汝若似石人。雪曲也應和。僧問南泉。如何是道。泉云。平常心是道。如達平常道也。見山即是山。見水即是水。信手拈來。草無可無不可。設使風來樹動。浪起船高。春生夏長。秋收冬藏。有何差異。但得風調雨順。國泰民安。邊方寧靜。君臣道合。豈在麒麟出現鳳凰來儀。方顯祥瑞哉。但得理歸其道事乃平實。無聖可求無凡可捨。內外平懷。泯然自盡。所以諸聖語言。不離世諦。隨順世間。會則途中受用。不會則世諦流布(古德著語云。長因送客處。憶得別家時)。

## 大圓頌

平懷常實。 事圓理畢。 露柱燈籠。 無得無失。

## 大慧

更無回互本圓成。 覲面無私一體平。 水上東山行不住。  
火中木馬夜嘶鳴。 人間但見浮雲白。  
天外常看列岫橫。 若為平常心是道。 擬心已在鍊圍城。

浮山云。據圓極法門。本具十數。今此九帶。已為諸人說了也。更有一帶。諸人還見麼。若也見得親切分明。却請出來說看。說得相應。則通前九帶。圓明道眼。若也見不親切。說不相應。但依吾語言。以為己解。則名謗法。無有是處。諸人到此合作麼生。眾皆罔措。師遂叱散。

### 黃龍三關

南禪師問隆慶閑禪師云。人人有箇生緣。上座生緣在什麼處。閑云。早晨喫白粥。至晚又覺饑。又問。我手何似佛手。閑云。月下弄琵琶。又問。我脚何似驢脚。閑云。鷺鷥立雪非同色。黃龍每以此三轉語。垂問學者。多不契其旨。而南州居士潘興嗣延之。常問其故。龍云。已過關者。掉臂徑去。安知有關吏。從關吏問可否。此未過關者。復自頌云。

我手何似佛手。禪人直下薦取。不動干戈道出。當處超佛越祖。

我脚驢脚並行。步步踏著無生。會得雲收月皎。方知此道縱橫。

生緣有路人皆委。水母何曾離得蝦。但得日頭東畔出。誰能更喫趙州茶。

(蘆山旻古佛語錄云。昔見廣辨首座收南禪師親筆三關頌。諷誦無遺。近見諸方語錄。不全。又多訛舛。故茲注破)。

### 真淨文頌

我手何似佛手。 翻覆誰辨好醜。 若是師子之兒。  
野干謾為開口。

我脚何似驢脚。 隱顯千差萬錯。 豁開金剛眼睛。  
看取目前善惡。  
人人有箇生緣處。 認著依然還失路。 長空雲破月華明。  
東西南北從君去。

### 景福順(蜀人嗣南禪師)

長江雲散水滔滔。 忽爾狂風浪便高。 不識漁家玄妙意。  
却於浪裏颭風濤。  
南海波斯入大唐。 有人別寶便商量。 或時遇賤或時貴。  
日到西峯影漸長。

(黃龍老和尚。有箇生緣語。山僧承嗣伊。今日為君舉。為君舉猫兒。偏解捉老鼠)。

### 南堂靜(名道興蜀人嗣五祖)

我手何似佛手。 爐鞴鉗鎚掃帚。 曾烹紫磨金身。  
光射七星牛斗。  
我脚何似驢脚。 白刃紅旗閃爍。 坐斷百戰場中。  
妙用六韜三略。  
人人有箇生緣。 視聽俯仰折旋。 頂戴寰中日月。  
懷藏閩外威權。

### 圓悟勤

我手何似佛手。 隨分拈花折柳。 忽然撞著頭蛇。  
未免遭他一口。  
我脚何似驢脚。 趙州石橋略約。 忽然築起皮毬。  
崩倒三山五嶽。  
人人有箇生緣。 蹲身無地鑽研。 若也眼皮迸綻。  
累他桶底踢穿。

### 湛堂準

我手佛手。 十八十九。 雲散月圓。 癡人夜走。  
我脚驢脚。 放過一著。 龐公笊籬。 清平木杓。

人人生緣。 北律南禪。 道吾舞笏。 華亭撐船。

### 海印信

我手佛手。 誰人不有。 直下分明。 何須狂走。  
我脚驢脚。 高低踏著。 雨過苔青。 雲開日爍。  
問爾生緣。 處處不疑。 直語心無病。 誰論是與非。

### 萬庵

我手何似佛手。 不用思前算後。 世間多少癡人。  
只是隨人背走。  
我脚何似驢脚。 擬議遭他毒藥。 又見白衣拜相。  
從前更無官爵。  
人人有箇生緣。 桑梓人物駢闐。 借問東隣西舍。  
西天十萬八千。

### 南堂辨驗十問

南堂示眾云。夫參學至要。不出箇最初與末後句。透得過者。平生事畢。其或未然。更與爾分作十門。各用印證自心。看得穩當也未。一須信有教外別傳。二須知有教外別傳。三須會無情說法與有情說法無二。四須見性如觀掌上。了了分明。一一田地穩密。五須具擇法眼。六須行鳥道玄路。七須文武兼濟。八須摧邪顯正。九須大機大用。十須向異類中行。此十門。諸人還一一得穩當也未。若只是閉門作活。獨了自身。不在此限。若要荷負正宗紹隆聖種。須盡此綱要十門。方坐得曲彙木床。當得天下人禮拜。可與佛祖為師。若不到與麼田地。一向虛頭。他時異日。閻家老子。未放爾在。有麼大家出來證據。若無不用久立。

### 臨濟門庭

臨濟宗者。大機大用。脫羅籠出窠臼。虎驟龍奔。星馳電激。轉天關斡地軸。負衝天意氣。用格外提持。卷舒擒縱殺活自在。是故示

三玄。三要。四賓主。四料揀。金剛王寶劍。踞地師子。探竿影草。一喝不作一喝用。一喝分賓主。照用一時行。四料揀者。中下根人來。奪境不奪法。中上根人來。奪境奪法不奪人(一作奪法不奪境非)上上根人來。人境兩俱奪。出格人來。人境俱不奪。四賓主者。師家有鼻孔。名主中主。學人有鼻孔。名賓中主。師家無鼻孔。名主中賓。學人無鼻孔。名賓中賓。與曹洞賓主不同。三玄者。玄中玄。體中玄。句中玄。三要者。一玄中具三要。自是一喝中。體攝三玄三要也。金剛王寶劍者。一刀揮盡一切情解。踞地師子者。發言吐氣。威勢振立。百獸恐悚。眾魔腦裂。探竿者。探爾有師承無師承。有鼻孔無鼻孔。影草者。欺瞞做賊。看爾見也不見。一喝分賓主者。一喝中。自有賓有主也。照用一時行者。一喝中。自有照有用。一喝不作一喝用者。一喝中具如是三玄三要四賓主四料揀之類。大約臨濟宗風。不過如此。要識臨濟麼。青天轟霹靂。陸地起波濤(山堂淳辨三玄門。臨濟曰。一句語。須具三玄門。一玄門須具三要。大機大用。其容以句義名數。劈析之邪。諸方問答玄要。亦只言如何是第一第二第三。汾陽偈曰。三玄三要事難分。得意忘言。道易親。一句明明該萬像。重陽九日菊花新。至古塔主始裂。為體中玄句中玄玄中玄。而三要。則說之不行。付諸瞞盱而已。此篇說臨濟門頭戶底。則且從。至三玄三要。則又墮塔主之覆轍矣。不可不辨)。

### 要訣(山堂淳)

大雄正續臨濟綱宗。因問黃檗西來。痛與烏藤三頓。遂往大愚打發。親揮肋下三拳。言下便見老婆心。懸知佛法無多子。奮奔雷喝。捋猛虎鬚。迸開於赤肉團邊。到處用白拈手段。飛星爆竹。裂石崩崖。冰稜上行。劍刃上走。全機電卷。大用天旋。赤手殺人。單刀直入。人境俱奪。照用並行。明頭來。暗頭來。佛也殺。祖也殺。辨古今於三玄三要。驗龍蛇於一主一賓。透脫羅籠。不存玄解。操金剛王劍。掃除竹木精靈。奮師子全威。振群狐心膽。下梢

正法眼藏。滅却這瞎驢邊。徹骨徹髓。而血脈貫通。透頂透底。而乾坤獨露。綿綿不漏。器器相傳。蓋其宗祖高明。子孫光大。此臨濟宗也。

### 古德綱宗頌(此有訛舛)

橫按鑊錐烜赫光。 八方全敵謾茫茫。 龍蛇並隱肌鱗脫。  
雷雨全施計略荒。 佛祖點為涓滴響。  
江山結抹並芬芳。 回途索莫郊垆遠。 失舶波斯落楚鄉。

### 雲門宗

師諱文偃。嘉興張氏子。受具遊方。初參睦州陳尊宿。發明心要。州指見雪峯存禪師。再蒙印可。初至靈樹。開法嗣雪峯。後遷雲門光泰寺。其道大振。天下學者。望風而至。號雲門宗。

### 三句

師示眾云。函蓋乾坤。目機銖兩。不涉萬緣。作麼生承當。眾無對。自代云。一鏟破三關。後來德山圓明密禪師。遂離其語為三句。曰函蓋乾坤句。截斷眾流句。隨波逐浪句(圓悟曰。本真本空。一色一味。非無妙體。不在躊躇。洞然明白。則函蓋乾坤也。又云。本非解會。排疊將來。不消一字。萬機頓息。則截斷眾流也。又云。若許他相見。從苗辦地。因語識人。即隨波逐浪也)。

### 普安道頌三句

乾坤并萬象。 地獄及天堂。 物物皆真現。 頭頭總不傷。  
堆山積嶽來。 一一盡塵埃。 更擬論玄妙。 冰消瓦解摧。  
辨口利詞問。 高低總不虧。 還如應病藥。 診候在臨時。

### 翠巖真

函蓋乾坤事皎然。 何須特地起狼烟。 道人舞鐸東君至。

不令花枝在處妍。  
截斷眾流為更論。 河沙諸佛敢形言。 星移斗轉乾坤黑。  
稍有絲毫實不存。  
隨波逐浪任高低。 放去收來理事齊。 一等垂慈輕末學。  
柰緣潦倒帶塵泥。

## 問答

歸宗通(嗣滄山祐) 三祖會(嗣天衣懷) 雲居慶(嗣雲蓋顛)

首山念(嗣風穴沼) 天柱靜

如何是函蓋乾坤句。宗云。日出東方夜落西。祖云。海晏河清。居云合。山云。大地黑漫漫。又云。普天匝地。又云。海底紅塵起。柱云。只聞風擊響。知是幾千竿。

如何是截斷眾流句。宗云。鍊蛇橫古路。祖云。水泄不通。居云窄。山云。不通凡聖。又云。洎合放過。又曰。橫身三界外。柱云。昨日寒風起。今朝括地霜。

如何是隨波逐浪句。宗云。船子下楊州。祖云。波斯吒落水。居云。濶山云。要道便道。又云。有問有答。又云。此去西天十萬八千。柱云。春煦陽和花織地。滿林初囀野鶯聲。

## 抽顧

師每見僧。以目顧之。即曰鑒。或曰咦。而錄者曰顧鑑咦。後來德山圓明密禪師。刪去顧字。但曰鑑咦。故叢林目之曰抽顧。因作偈通之。又謂之擡薦商量。偈曰。相見不揚眉。君東我亦西。紅霞穿碧落。白日繞須彌。

## 北塔祚頌

雲門顧鑑笑嘻嘻。 擬議遭他顧鑑咦。 任是張良多智巧。

到頭終是也難施。

### 真淨文

雲門抽顧。自有來由。一點不來。休休休休。

### 又關楨子

雲門關楨子。消息少人知。有時一撥動。大地眼眇眇。

### 一字關

僧問師。如何是雲門劍。師云祖。如何是玄中的。師云[祝/土]  
如何是吹毛劍。師云。骼又云鬚。如何是正法眼。師云普。三身中  
那身說法。師云要。如何是啐啄之機。師云響。殺父殺母。佛前懺  
悔。殺佛殺祖。甚處懺悔。師云露。如何是祖師西來意。師云師  
靈樹一默處如何上碑。師云師。久雨不晴時如何。師云筍。鑿壁偷  
光時如何。師云恰承古有言了。即業障本來空。未了應須還宿債。  
未審二祖是了是未了。師云確。

一日示眾。會佛法者。如恒河沙。百草頭上。代將一句來。自代云  
俱。師凡對機。往往多用此酬應。故叢林目之。曰一字關云。

### 綱宗偈(新添)

康氏圓形滯不明。魔深虛喪擊寒冰。鳳羽展時超碧漢。  
晉鋒八博擬何憑。是機是對對機迷。  
關機機遠遠機棲。夕日日中誰有掛。  
因底底事隔情迷。  
喪時光藤林荒。圖人意滯肌庭。咄咄咄力韋希。  
禪子訝中眉垂。上不見天下不見地。  
塞却咽喉何處出氣。笑我者多哂我者少。

### 機緣(新添)

僧問。十二時中。如何得不空過。師云。爾向甚處著此一問。僧云。學人不會。請師舉。師索筆成偈云。舉不顧即差互。擬思量何劫悟(傳燈)。

問雪峯。如何是學人自己。峯云。築著鼻孔。僧舉似師。師云。爾作麼生會。其僧方思惟。師亦以前頌示之(雪峯廣錄)。

福朗上座因僧問。如何是透法身句。師云。北斗裏藏身。朗罔測其旨。遂造焉。師一見便把住云。道道朗擬議。師托開有偈云。雲門聳別白雲低。水急遊魚不敢棲。人戶已知來見解。何勞再舉轆中泥。朗大悟(出廣燈錄)。

### 巴陵三句(嗣雲門名顯鑿叢林目為鑿多口)

僧問巴陵。如何是提婆宗。陵云。銀盃裏盛雪。

問如何是吹毛劍。陵云。珊瑚枝枝撐著月。問祖意教意是同是別。陵云。雞寒上機。鴨寒下水(雲門聞此語云。他日老僧忌辰。只舉此三轉語。供養老僧足矣)。

### 雪竇頌提婆宗

老新開端的別。 解道銀盃裏盛雪。 九十六箇應自知。  
不知却問天邊月。 提婆宗提婆宗。 赤旛之下起清風。

### 又頌吹毛劍

要平不平。 大巧若拙。 或指或掌。 倚天照雪。 大冶兮磨礪不下。  
良工兮拂拭未歇。 別別珊瑚枝枝撐著月。

### 湛堂準頌祖意教意

雞寒上機。 鴨寒下水。 時節不相饒。 古今常顯理。

寒松十里吼清風。 流水一溪聲未已。

## 雲門門庭

雲門宗旨。絕斷眾流。不容擬議。凡聖無路。情解不通。僧問。如何是雪嶺泥牛吼。師云。天地黑。如何是雲門木馬嘶。云山河走。如何是學人自己。云遊山翫水。問機緣盡時如何。云與我拈却佛殿來。與汝商量。如何是透法身句。云北斗裏藏身。如何是教外別傳。云對眾問將來。大約雲門宗風。孤危聳峻。人難湊泊。非上上根。孰能窺其彷彿哉。詳雲門語句。雖有截流之機。且無隨波之意。法門雖殊。理歸一致。要見雲門麼。拄杖子[跳-兆+亭]跳上天。盞子裏諸佛說法。

## 要訣

韶陽一派。出於德嶠之源。初見睦州。推出秦時之鑽。寄聲象骨。脫却項上之枷。使南鼈鼻攏向面前。打東鯉魚。兩傾盆下。稱提三句關鍵。拈掇一字機鋒。藏身北斗星中。獨步東山水上。端明顧鑒。不犯毫芒。格外縱擒。言前定奪。直是劍鋒有路。鐵壁無門。打翻路布葛藤。剪却常情見解。烈焰寧容湊泊。迅雷不及思量。蓋其見諦寬通。自然受用廣大。花開靈樹。子結香林。振佛祖權衡。開人天眼目。夫何源清流濁。根茂枝枯。妄立道眼因緣。謬為聲色差別。互相穿鑿。滯著語言。取辱先宗。過在後學。此雲門宗風也。

師逢僧必特顧之曰鑑。僧擬議則曰咦。門人錄為顧鑑咦。後圓明密刪去顧字。為之抽顧。兒孫失其旨。當接人之際。以怒目名為提撕。名為不認聲色。名為舉處便薦。相傳以為道眼。北塔祚嘗笑之故作偈。有任是張良多智巧。到頭於此也難施之語。此篇中。所謂妄立道眼因緣。謬為聲色差別者。指此也(新增)。

## 古德綱宗頌

柳[木\*栗]橫擔宇宙寬。 得盤桓處且盤桓。 水流東澗朝西澗。

雲起南巒下北巒。 生鍊鄆針挑蜀錦。

古松瓊葉落珠盤。 折旋未擬經殘雨。 沒足泥塗過鬱單。

人天眼目卷之二(終)

## 人天眼目卷之三

### 曹洞宗

洞山和尚。諱良价。生會稽俞氏。禮五洩山默禪師披剃。得法雲巖曇晟禪師。初住筠州洞山。權開五位善接三根。大闡一音廣弘萬品。橫抽寶劍。剪諸見之稠林。妙叶弘通。截異端之穿鑿。晚得曹山耽章禪師。深明的旨。妙唱嘉猷。道合君臣。偏正回互。繇是洞上玄風播於天下。故諸方宗匠。咸共推尊之。曰曹洞宗。

### 五位君臣

僧問曹山五位君臣旨訣。山云。正位即屬空界。本來無物。偏位即色界。有萬形像。偏中正者。舍事入理。正中來者。背理就事。兼帶者。冥應眾緣。不隨諸有。非染非淨。非正非偏。故曰虛玄大道無著真宗。從上先德。推此一位。最妙最玄。要當詳審辨明。君為正位。臣為偏位。臣向君是偏中正。君視臣是正中偏。君臣道合。是兼帶語。時有僧出問。如何是君。云妙德尊寰宇。高明朗太虛。如何是臣。云靈機弘聖道。真智利群生。如何是臣向君。云不墮諸異趣。凝情望聖容。如何是君視臣。云妙容雖不動。光燭本無偏。如何是君臣道合。云混然無內外。和融上下平。又曰。以君臣偏正言者。不欲犯中。故臣稱君不敢斥言是也。此吾法之宗要也。因作偈曰。學者先須識自宗。莫將真際雜頑空。妙明體盡知傷觸。力在逢緣不借中。出語直教燒不著。潛行須與古人同。無身有事超岐路。無事無身落始終。

### 大陽頌

不立功勳坐廟堂。 群臣何敢望清光。 潭潭禁殿尊嚴甚。  
寂寞無人夜未央(君)。  
文經武緯定中華。 遍歷階梯贊國家。 功業已隆加九錫。  
與君神氣看些些(臣)。

位尊九五不曾居。常與群臣共一途。深隱後宮天下治。  
免教夷狄望來蘇(君視臣)。  
念念輸忠不敢欺。頭頭奉重丈夫兒。看君千里長安道。  
玉鐙皆趣闕下歸(臣向君)。  
臣主相忘古殿寒。萬年槐樹雪漫漫。千門坐掩靜如水。  
只有垂楊舞翠烟(君臣道合)。  
無中有路透長安。劫外靈枝孰敢攀。寶殿苔生尊貴重。  
三更紅日黑漫漫(總頌)。

## 問答

僧問。如何是正中偏。

汾陽昭云。玉兔既明。初夜後金雞須唱五更前。道吾真云。諸子投來見大仙。宏智覺云。雲散長空後。虛堂夜月明。翠巖宗云。菱花未照前。華嚴覺云。更深垂却夜明簾。

如何是偏中正。

汾云。毫末成大樹。滴水作江湖。吾云。萬水千山明似鏡。智云。白髮老婆羞看鏡。巖云。團欒無少剩。覺云。天曉賊人投古井。

如何是正中來。

汾云。旱地蓮華朵朵開。僧云。開後如何。汾云。金蘂銀絲承玉露。高僧不坐鳳凰臺。吾云。皎潔乾坤震地雷。智云。霜眉雪鬢火中出。堂堂終不落今時。巖云。遍界絕塵埃。覺云。百卉承春在處開。

如何是兼中至(寂音曰。當作偏中至。其說在後)。

汾云。意氣不從天地得。英雄豈藉四時催。吾云。施設縱橫無所畏。智云。大用現前不存軌則。巖云。嚙齧功前戲。巖云。雨雪

交加無處避。

如何是兼中到。

汾云。玉女拋梭機軋軋。石人打鼓韻鏦鏦。吾云。黑白未分前已過。智云。夜明簾外排班早。空王殿上絕知音。巖云。十道不通耗。巖云。兩頭截斷無依倚。心法雙忘始得玄。

### 寂音正五位之訛(新添)

寂音曰。道愈陵遲。至於列位之名件。亦訛亂不次。如正中偏偏中正又正中來偏中至。然後以兼中到總成五位。今乃易偏中至為兼中至。不曉其何義耶。而老師大衲。亦恬然不知怪。為可笑也(文字禪題雲居弘覺語)。

### 五位序(丹霞淳)

夫黑白未分。難為彼此。玄黃之後。方位自他。於是借黑權正。假白示偏。正不坐正。夜半虛明。偏不坐偏。天曉陰晦。全體即用。枯木華開。全用即真。芳叢不艷。摧殘兼帶及盡玄微。玉鳳金鸞分疎不下。是故威音那畔。休話如何。曲為今時由人施設。略陳管見以示方隅。冀諸同心。幸毋撫掌。

### 五位頌(此依僧寶傳作偏中至)

正中偏。

三更初夜月明前。莫怪相逢不相識。  
隱隱猶懷昔日嫌。

偏中正。

失曉老婆尋古鏡。分明覲面更無他。

休更迷頭猶認影。

正中來。

無中有路出塵埃。但能不觸當今諱。  
也勝前朝斷舌才。

偏中至。

兩刃交鋒要迴避。好手還同火裏蓮。  
宛然自有衝天氣。

兼中到。

不落有無誰敢和。人人盡欲出常流。  
折合終歸炭裏坐。

### 克符道者

正中偏。

半夜澄潭月正圓。文殊匣裏青蛇吼。  
驚得毘盧出故園(一作故關)。

偏中正。

演若玉容迷古鏡。可笑騎牛更覓牛。  
寂然不動毘盧印。

正中來。

鳳竹龍絲坐釣臺。高僧不觸當今諱。  
藏却花冠笑一回。

兼中至。

鰲怒龍奔九江沸。張騫尋得孟津源。  
推倒崑崙絕依倚。

兼中到。

龍旗排出御街早。 略開仙仗鳳樓前。  
尋常却諱當今號。

汾陽昭(汾陽以正中來居首。而正中偏次之)

正中來。

金剛寶劍拂天開。 一片神光橫世界。  
晶輝朗耀絕纖埃。

偏中正。

看取法王行正令。 七金千子總隨身。  
猶自途中覓金鏡。

正中偏。

霹靂機鋒著眼看。 石火電光猶是鈍。  
思量擬議隔千山。

兼中至。

三歲金毛爪牙備。 千妖百怪出頭來。  
哮吼一聲皆伏地。

兼中到。

大顯無功休作造。 木牛步步火中行。  
真箇法王妙中妙。  
五位參尋切要知。 絲毫纔動即相違。 金剛透匣誰能用。  
惟有那吒第一機。 舉目便令三界靜。  
振鈴還使九天歸。 正中妙叶通回互。  
擬議鋒鋞失却威(總頌)。

慈明總頌

偏中歸正極幽玄。 正去偏來理事全。 須知正位非言說。  
朕兆依稀屬有緣。 兼至去來興妙用。 蕩蕩無依鳥道玄。  
到兼何更逐言詮。 出沒豈能該世界。

### 浮山遠

正中偏。

空劫迢迢本寂然。 金剛際下翻筋斗。  
掌上靈機遍大千。

偏中正。

浩浩塵中劫清淨。 臨岐撒手便回途。  
無影堂前提正令。

正中來。

頂後圓光耀古臺。 雖然照徹人間世。  
不犯鋒鋦絕點埃。

兼中至。

妙用縱橫休擬議。 始終交戰自玄玄。  
壁立神鋒皆猛利。

兼中到。

格外明機長節操。 了知萬彙不能該。  
誰能更守於玄奧。

### 草堂清

正中偏。

丫角崑崙空裏眠。 石女機梭聲軋軋。  
木人舞袖出庭前。

偏中正。

澄潭印出桂輪影。 人人盡向影中圓。  
影滅潭枯誰解省。

正中來。

火裏蓮花朵朵開。 根苗豈是尋常物。  
大用非同應世材。

兼中至。

交互機鋒絕忌諱。 丈夫彼彼逞英雄。  
點著不來成粉碎。

兼中到。

鍊牛喫盡欄邊草。 却問牧童何處居。  
指點東西得一寶。

### 宏智覺

正中偏。

霽碧星河冷浸天。 夜半木童敲月戶。  
暗中驚破玉人眠。

偏中正。

海雲依約神仙頂。 婦人鬢髮白垂絲。  
羞對秦臺寒照影。

正中來。

月夜長鯨蛻甲開。 大背摩天振雲翼。  
翔遊鳥道顛難該。

兼中至。

觀面不須相忌諱。 風化無傷的意玄。  
光中有路天然異。

兼中到。

斗柄橫斜天未曉。 鶴夢初醒露葉寒。  
舊巢飛出雲松倒。

自得暉

正中偏。

混沌初分半夜前。 轉側木人驚夢破。  
雪蘆滿眼不成眠。

偏中正。

寶月團團金殿冷。 當明不犯暗抽身。  
回眸影轉西山頂。

正中來。

帝命傍分展化才。 杲日初升沙界靜。  
靈然曾不帶纖埃。

兼中至。

長安大道長遊戲。 處處無私空合空。  
法法同歸水歸水。

兼中到。

白雲斷處家山好。 撲碎驪龍明月珠。  
崑崙入海無消耗。

明安五位賓主(見明安別錄)

安曰。正中偏乃垂慈接物。即主中賓。第一句奪人也。偏中正有照有用。即賓中主。第二句奪境也。正中來乃奇特受用。即主中主。第三句人境俱奪也。兼中至乃非有非無。即賓中賓。第四句人境俱不奪也。兼中到出格自在。離四句絕百非。妙盡本無之妙也。

### 洞山功勳五位(并頌)

向 奉 功 共功 功功

僧問師。如何是向。師曰。喫飯時作麼生。又云。得力須忘飽。休糧更不饑。

(大慧云。向時作麼生向謂趣向此事。答喫飯時作麼生。謂此事不可喫飯時無功勳而有間斷也)。

聖主繇來法帝堯。御人以禮曲龍腰。有時鬧市頭邊過。到處文明賀聖朝。

如何是奉。師曰。背時作麼生。又曰。只知朱紫貴。辜負本來人。

(大慧云。奉乃承奉之奉。如人奉事長上。先致敬而後承奉。向乃功勳之所立。纔向即有承事之意故。答背時作麼生。謂此事無間斷。奉時既爾。而背時亦然。言背即奉之義。蓋奉背皆功勳也)。

淨洗濃粧為阿誰。子規聲裏勸人歸。百草落盡啼無盡。更向亂山深處啼。

如何是功。師曰。放下鋤頭時作麼生。又曰。撒手端然坐。白雲深處閑。

(大慧云。功即用也。答放下鋤頭時作麼生。把鋤頭言用。放下鋤頭是無用。師之意謂用與無用皆功勳也)。

枯木花開劫外春。 倒騎玉象趁麒麟。 而今高隱千峯外。  
月皎風清好日辰。

如何是共功。師曰。不得色。又曰。素粉難沈跡。長安不久居(大慧云。共功。謂法與境敵。答不得色。乃法與境不得成一色。正用時是顯無用底。無用即用也。若作一色是十成死語。洞山宗旨語忌十成。故曰不得色。乃活語也)。

眾生諸佛不相侵。 山自高兮水自深。 萬別千差明底事。  
鷓鴣啼處百花新。

如何是功功。師曰。不共。又曰。混然無諱處。此外更何求(大慧云。功功。謂法與境皆空。謂無功用大解脫。答不共乃無法可共。不共之義。全歸功勳邊。如法界事事無礙是也。爾面前無我。我面前無爾。所以夾山道。此間無老僧。目前無閻黎是也。如此之說。皆趣向承奉。於日用四威儀內。成就世出世間。無不周旋。謂之功勳五位也)。

頭角纔生已不堪。 擬心求佛好羞慚。 迢迢空劫無人識。  
肯向南詢五十三(大慧既說功勳五位。乃云。爾道。他古人意果如是乎。若只如此。有甚奇特。只是口傳心授底葛藤。既不如是目道古人意作麼生)。

### 功勳問答(翠巖宗)

僧問翠巖。如何是轉功就位。巖云。撒手無依全體現。扁舟漁父宿蘆花。

如何是轉位就功。巖云。半夜嶺頭風月靜。一聲高樹老猿啼。

如何是功位齊施。巖云。出門不踏來時路。滿目飛塵絕點埃。

如何是功位俱隱。巖云。泥牛飲盡澄潭月。石馬加鞭不轉頭。

### 曹山五位君臣圖(頌并序)

夫正者。黑白未分。朕兆未生。不落諸聖位也。偏者。朕兆興來。故有森羅萬象隱顯妙門也。



白衣雖拜相。 此事不為奇。 積代簪纓者。  
休言落魄時。



子時當正位。 明正在君臣。 未離兜率界。 烏雞雪上行。

◎ 焰裏寒冰結。 楊花九月飛。 泥牛吼水面。 木馬逐風嘶。

○ 正宮初降日。 玉兔不能離。 未得無功旨。

人天何太遲。

● 混然藏理事。 朕兆卒難明。 威音王未曉。

彌勒豈惺惺。

### 五位功勳圖



正中偏(誕生內紹) 君位 向 黑白未變時(一作未分時)



偏中正(朝生外紹) 臣位 奉 露

◎ 正中來(末生隱棲) 君視臣 功 無句有句

○ 兼中至(化生神用) 臣向君 共功 各不相觸

● 兼中到(內生不出) 君臣合 功功 不當頭

### 石霜答五位王子

如何是誕生王子 霜云。貴裔非常種。天生位至尊。

如何是朝生王子 霜云。白衣為足輔。直指禁庭中。

如何是末生王子 霜云。修途方覺貴。漸進不知尊。

如何是化生王子 霜云。政威無比況。神用莫能儔。

如何是內生王子 霜云。重幃休勝負。金殿臥清風。

(大慧云。以二分黑一分白圈子。為正中偏。却來白處說黑底。亦不得犯著黑字。犯著即觸諱矣。洞山頌。正中偏三更初夜月明前。謂三更是黑。初夜是黑。月明前是黑。是能回互不觸諱也 又云。以二分白一分黑圈子。為偏中正。却來黑處說白底。不得犯著白字。洞山頌。失曉老婆逢古鏡。不言明與白。而言失曉與古鏡。是能回互明與白字。而不觸諱。蓋失曉是暗中之明。古鏡亦暗中之明。老婆頭白。謂言回互白字也 又云。正中來無中有路出塵埃。謂凡有言句。皆無中唱出。便有挾妙了也。無不從正位中來。或明或暗。或至或到。皆妙挾通宗。凡一位皆具此五事。如掌之五指。無欠無剩 又云。兼中至謂兼白兼黑。兼偏兼正而至。何謂至。如人歸家未到而至。別業乃在途為人邊事。亦能回互。妙在體前 又云。兼中到謂兼前四位。皆挾妙而歸正位。謂之折合終歸炭裏坐。亦是說黑處而回互黑字。故言炭也大慧舉曹山了即曰。說理說事。教有明文。教外單傳直指之道。果如是否。若果如是。討甚好曹山耶)。

### 五位王子頌(石霜諸出題 悟本頌)

誑生(內紹嫡生 又云。正位根本智儲君太子也)

天然貴胤本非功(不假修證本自圓成)

德合乾坤育勢隆(本自尊貴中來)

始末一期無雜種(本無雜念)

分宮六宅不他宗(六根唯以一機軸)

上和下睦陰陽順(前後一際)

共氣連枝器量同(始終無二)

欲識誕生王子父(須知向上更有一人在)

鶴騰霄漢出銀籠(千聖不傳)

朝生(庶生 宰相之子 已落偏位 涉大功勳 亦云外紹臣種)

苦學論情世不群(有修有證)

出來凡事已超倫(雖有修有證。本自尊貴中來)  
詩成五字三冬雪(染污不得)  
筆落分毫四海雲(不守住)  
萬卷積功彰聖代(大功修證)  
一心忠孝輔明君(知有向上人。始得奉重)  
鹽梅不是生知得(修證還同)  
金榜何勞顯至勳(不假修證。不待功勳)

### 末生(有修有證 群臣位)

久棲巖嶽用功夫(有修有證)  
草榻柴扉守志孤(直是不待功勳。一塵不染)  
十載見聞心自委(方全肯重)  
一身冬夏衣縑無(赤灑灑乾剝剝)  
澄凝愁看三秋思(一塵不染)  
清苦高名上哲圖(學者可以為王尊貴之事)  
業就巍科酬極志(本業成就)  
比來臣相不當途(雖然如是。功勳不犯)

### 化生(借位明功 將軍位)

傍分帝化為傳持(分佛列祖)  
萬里山河布政威(正令當行)  
紅影日輪凝下界(從尊貴中來)  
碧油風冷暑炎時(正布威時。誰敢犯令)  
高低豈廢尊卑奉(知有底如解奉重)  
五袴蘇途遠近知(為甦塗炭也)  
妙印手持煙塞靜(誰敢當頭)  
當陽那肯露纖機(終始功勳不犯)

### 內生(亦為內紹 根本同出 誕生同)

九重深密復何宣(無言無說正令當行)  
挂弊繇來顯妙傳(曲為今時)  
祇奉一人天地貴(奉重內生王子父)  
從他諸道自分權(雖然言一用。要在一機軸)  
紫羅帳合君臣隔(入他無異相。體知同一國)  
黃閣簾垂禁制全(天下音成正令當行)

為汝方隅官屬戀(正是幼生子)  
遂將黃葉止啼錢(不免權此問)

### 善權志五位王子頌

#### 誕生

貴胤生時輪擬空。 玎璫玉珮處東宮。 月堂照處朝君父。  
直扣堯階却借功。

#### 朝生

學問詩書德行全。 金門投策紫薇班。 台星不自離蓂鈞。  
爭得寅昏奉聖顏。

#### 末生

貧來今日極清虛。 悲喜寥寥一物無。 便欲升為九苞鳳。  
依稀雲樹月巢孤。

#### 化生

帝命傳來下九天。 禁城中外化親宣。 回途復妙持金印。  
正令曾無一字傳。

#### 內生

鳳勢龍驤大丈夫。 天然尊貴六宮殊。 苔封古殿無人到。  
造次凡流識得無。

### 永嘉欽功勳五位

到處相逢元不識。 有時不識却相逢。 師裏無目還如見。  
師曠能聰恰似聾向。  
金針密密綉鴛鴦。 錦縫綿綿玉線長。 挂向春園人不識。  
引他蜂蝶過來忙奉。  
顏生陋巷不堪憂。 終日如愚樂自繇。 謾說坐忘為益矣。  
累他尼父一場愁(功)。

淮南道士著真紅。 勿謂情忘色是空。 醮罷玉壇移斗柄。  
步虛一曲對春風(共功)。  
漢高初起沛豐間。 三尺龍泉帝業安。 待得叔孫成禮樂。  
元來不共汝同盤(功功)。

### 寂音說王種內紹外紹

寂音曰。此如唐郭中令李西平。皆稱王。然非有種也。以勳勞而至焉。高祖之秦王明皇之肅宗。則以生帝王之家皆有種。非以勳勞而至者也。謂之內紹者。無功之功也。先聖貴之謂之外紹者。借功業而然。故又名曰借句。曹山章禪師偈略曰。妙明體盡知傷觸。力在逢緣不借中。雲居弘覺禪師曰。頭頭上了物物上通。只喚作了事人。終不喚作尊貴。將知。尊貴一路自別。

### 曹山三種墮

曹山云。凡情聖見是金鎖玄路。直須回互。夫取正命食者。須具三種墮。一者披毛戴角。二者不斷聲色。三者不受食。稠布衲問。披毛戴角是甚麼墮。曰是顛墮。問不斷聲色是什麼墮。曰是隨墮。問不受食是什麼墮。曰是尊貴墮。乃曰。夫冥合初心而知有。是顛墮。知有而不礙六塵。是隨墮。維摩曰。外道六師是汝之師。彼師所墮汝亦隨墮。乃可取食。食者正命食也。食者亦是就六根門頭見聞知覺。只是不被他污染將為墮。且不是同也。

明安曰。此三種須明轉位始得。一作水牯牛是顛墮。是沙門轉身語。是異顛中事。若不曉此意即有所滯。直是要爾一念無私即有出身之路。大珠和尚因維摩座主問。經云。彼外道六師是汝之師。汝師所墮。汝亦隨墮。其施汝者。不名福田。供養汝者。墮三惡道。謗於佛毀於法。不入眾數。終不得滅度。汝若如是乃可取食。今請。禪師明為解說。大珠曰。迷循六根號為六師。心外求佛名為外道。有物可施不名福田。生心受供墮三惡道。汝若謗於佛者。是不

著佛求。毀於法者。是不著法求。不入眾數者。是不著僧求。終不得滅度。是智用現前。若如是解者。便得法喜禪悅之食。二曰。不斷聲色是隨墮。以不明聲色故隨處墮。須向聲色有出身之路。作麼生是聲色外一句。答聲不是聲。色不是色。故云不斷。指掌當指何掌也。三曰。不受食是尊貴墮。須是知那邊了。却來這邊行履。不虛此位。即墮尊貴矣。

### 正命食(新添)

寂音曰。瑜伽師地論曰。死有三種。謂壽盡故。福盡故。不避不平等故。當知亦是時非時死。或由善心或不善心或無記心。云何壽盡死。猶如有一隨感。壽量滿盡故死。此名時死。云何福盡故死。猶如有一資具缺故死。云何不避不平等故死。如世尊說九因九緣。未盡壽量而死。何等為九。謂食無度量。食時不宜。不消復食。生而不吐。熟而持之。不近醫藥。不知於己。若損若益。非時非量。行非梵行。此名非時死。予以是觀之。乃知時而食。即不枉死名正命食。黃檗曰。今時纔出眾來者。只欲多知多解。廣求文義。喚作修行。不知多知多解翻成壅塞。惟多與兒乳酪。消與不消。都總不知。三乘學道人皆此樣。盡名食不消。食不消者。所謂知解不消。皆為毒藥。盡去生滅邊收。真如之中。無此事故。以此知。曹山貴正命食立三墮。

### 不斷聲色墮隨墮尊貴墮(新添)

寂音曰。維摩經為壞和合相故。應取揣食。為不受故。應取彼食。以空聚想入於聚落。所見色與盲等。所聞聲與響等。所嗅香與風等。所食味不分別。受諸觸如智證。知諸法如幻相。無自性無他性。本自不生。今則無滅。此不斷聲色墮所繇立也。又曰。須菩提不見佛不聞法。彼外道六師。是汝之師。因其出家。彼師所墮汝亦隨墮。乃可取食。此隨墮之所繇立也。又曰。謗於佛毀於法。不入

眾數。終不得滅度。汝若如是。乃可取食。此尊貴墮之所繇立也。予嘗觀曹山。其自比六祖無所愧。以其蕩聖凡之情有大方便。南泉曰。三世諸佛不知有。狸奴白牯却知有。乃不如曹山止立一墮字耳。

### 寂音三墮頌

紛然作息同。 銀盃裏盛雪。 若欲異牯牛。 與牯牛何別。  
(顛)。  
有聞皆無聞。 有見元無物。 若斷聲色求。 木偶當成佛  
(隨)。  
生在帝王家。 那復有尊貴。 自應著珍御。 顧見何驚異(尊  
貴)。

### 百丈端(三墮頌并總)

著起破襤衫。 脫下娘生袴。 信步入荒草。 忘却長安路(顛)  
秦樓歌夜月。  
魏闕醉春風。 家國傾亡後。  
鄉關信不通(隨)獨坐孤峯頂。 輪蹄絕往還。  
可憐一雙足。 曾不到人間(尊貴)雲不戀青山。  
鏡不籠妍醜。 未透鬼門關。 逐處成窠臼(總)。

### 一披毛戴角隨顛自在

頭角混泥塵。 分明露此身。 綠楊芳草岸。 何處不稱尊。

### 二見色聞聲隨處自在

猿啼霜夜月。 花笑沁園春。 浩浩紅塵裏。 頭頭是故人。

### 三禮絕百僚尊貴自在

畫堂無鎖鑰。 誰敢跨其門。 莫怪無賓客。 從來不見人。

### 總頌

昨夜荒村宿。 今朝上苑遊。 本來無位次。 何處覓蹤繇。

### 三種滲漏

師謂曹山曰。吾在雲巖先師處。親印寶鏡三昧。事最的要。今以授汝。汝善護持。無令斷絕。遇真法器。方可傳授。直須祕密。不可彰露。恐屬流布。喪滅吾宗。末法時代人多乾慧。若要辨驗向上人之真偽。有三種滲漏。直須具眼。

一見滲漏。機不離位墮在毒海。妙在轉位也。

明安云。謂見滯在所知。若不轉位即在一色。所言滲漏者。只是可中未盡善。須辨來蹤始得相續玄機妙用。

二情滲漏。智常向背。見處偏枯。

明安云。謂情境不圓滯在取舍。前後偏枯鑒覺不全。是識浪流轉。途中邊岸事(一作途中未分邊岸事)直須句句中離二邊不滯情境。

三語滲漏。體妙失宗機昧終始濁智流轉不出此三種。

明安云。體妙失宗者。滯在語路句失宗旨。機昧終始者。謂當機暗昧。只在語中宗旨不圓。句句中須是有語中無語。無語中有語。始得妙旨密圓也。

### 泐潭照三滲漏頌

天下溪山絕勝幽。 誰能把手共同遊。 回頭忽聽杜鵑語。  
笑指白雲歸去休(見)。  
昔年曾作參玄客。 遍扣玄關窮要脈。 更闌墨汁污皂衫。  
說向他人口門窄(情)。  
木人嶺上輕開口。 石女溪邊暗點頭。 堪笑當年李太白。  
夜來還宿釣漁舟(語)。

## 洞山三路接人

僧到夾山。山問。近離甚處。僧云洞山。夾山云。洞山有何言句。僧云。和尚道。我有三路接人。夾山云。有何三路。僧云。鳥道玄路展手。山云。實有此三路那。僧云。是山云。鬼持千里鈔林下道人悲。後浮山圓鑑云。不因黃葉落。爭知是一秋(或曰。尊宿舉論而曰。軌持千里鈔。林下道人孤。或曰。軌持千里鉢。林下道人孤)。

## 曹山三種綱要頌

金鍼雙鎖備。挾路隱全該。寶印當空妙。重重錦縫開(敲唱雙行)。  
交互明中暗。功齊轉覺難。力窮忘進步。  
金鎖網鞵鞵(金鎖玄路)。理事俱不涉。  
回照絕幽微。背風無巧拙。電火爍難追(三不墮凡聖。又曰理事不涉)。

## 明安三句

安一日示眾。吾有三句。平常無生句。妙玄無私句。體明無盡句。時有僧問。如何是平常無生句。安云。白雲覆青山。青山不露頂。如何是妙玄無私句。安云。寶殿無人空侍立。不種梧桐免鳳來。如何是體明無盡句。安云。手指空時天地轉。回途石馬出紗籠。

## 琅琊覺答三句(海印信答附)

琊因僧請益次乃曰。山僧亦有三句報答大陽。僧問。如何是平常無生句。琊云。言前無的旨。句下絕追尋。印云三脚蝦蟆背巨鰲。

如何是妙玄無私句。琊云。金鳳不棲無影樹。玉兔何曾下碧霄。印云。白雲覆青山。

如何是體妙無盡句。瑯云。三冬枯木秀。九夏雪花飛。印云。須彌頂上浪滔天。

瑯云。將此三句語。供養大陽和尚便下座。

### 曹山四禁語(或謂投子語)

莫行心處路。不挂本來衣。何須正任麼。切忌未生時。

### 門風偈(芙蓉楷 自得暉 古德)

#### 妙唱不干舌

(一) 剎剎塵塵處處談。不勞彈指善財參。空生也解通消息。

花雨巖前鳥不銜(芙蓉)。

(六) 如如寂滅似無情。一句從來本現成。舌運廣長元不問。

雪峯相見望州亭(自得)。

古佛巍巍體廣長。交光絲網剎塵彰。也知不費娘生舌。

巖桂庭花善舉揚(古德)。

#### 死蛇驚出草

(二) 日炙風吹草裏埋。觸他毒氣又還乖。暗地忽然開死口。

長安依舊絕人來(芙蓉)。

(七) 金鞭遙指玉堂寒。驚起將軍夜出關。三尺鎊鐮清四海。

攬旗一掃絕癡頑(自得)。

死蛇打殺露霜牙。無底籃盛臭莫加。既是善呼須善遣。

觸他毒氣喪渾家(古德)。

#### 解針枯骨吟

(三) 死中得活是非常。密用還他別有長。半夜觸髅吟一曲。

冰河發焰却清涼(芙蓉)。

(八) 宮漏沈沈夜色深。 燈殘火盡絕知音。 木人位轉玉繩曉。

石女夢回霜滿襟(自得)。

功齊功化旨何深。 豈使膏肓便陸沈。 父子不傳真祕訣。

解針枯骨作龍吟(古德)。

### 鍤鋸舞三臺

(四) 不落宮商調。 誰人和一場。 伯牙何所措。 此曲舊來長。

(九) 鍤牛無角臥山坡。 鞭起如飛見也麼。 鬧市橫騎人不曾。

擡眸鷓子過新羅(自得)。

乾闥婆王鼓似雷。 靈山獻樂未空回。 海波洶洶須彌震。

何妨鍤鋸舞三臺(古德)。

古今無間(宏智錄洎諸家語。不見有古今無間之題。獨芙蓉有此頌)

(五) 一法元無萬法空。 箇中那許悟圓通。 將謂少林消息斷。

桃花依舊笑春風。

五轉位(古德立題 自得暉頌)

### 匣內青蛇吼

(十) 寶劍橫斜天未曉。 洗清魔佛逼人寒。 匣中隱隱生光處。

衲子徒將正眼看。

### 金針去復來

(十一) 清虛大道長安路。 往復何曾有間然。 暗去明來鋒不露。

渠儂初不墮中邊。

### 秦宮照膽寒

(十二) 巖房闐寂冷如水。 妙得真符處處靈。  
轉側無依功就位。 回頭失却楚王城。

### 五天銀燭輝

(十三) 五天皎皎玉輪孤。 一點光明分鑑湖。 閑步却來遊幻  
海。  
十方沙界大毘盧。

### 深巖藏白額

(十四) 白額深藏烟霧昏。 異中來也自驚群。 草深直下無尋  
處。  
觸著輕輕禍到門。

### 曹洞機(汾陽)

(十五) 樓閣千家月。 江湖萬里秋。 蘆花無異色。  
白鳥下汀洲。

### 宗旨(古德)

(十六) 洞下門庭理事全。 白雲巖下莫安眠。 縱饒枯木生花  
去。  
反照荒郊不直錢。

### 古德分三種功勳(新增)

#### 正位一色

無影林中鳥不棲。 空階密密向邊遲。 寒巖荒草何曾綠。  
正坐堂堂失路迷。

#### 大功一色

白牛雪裏覓無蹤。 功盡超然體浩融。 月影蘆花天未曉。  
靈苗任運剪春風。

## 今時一色

觸屢識盡勿多般。 狗口纔開落二三。 日用光中須急薦。  
青山只在白雲間。

## 宏智四借頌

### 借功明位

(十七) 蘋末風休夜未央。 水天虛碧共秋光。 月船不犯東西  
岸。  
須信篙人用意良。

### 借位明功

(十八) 六戶虛通路不迷。 太陽影裏不當機。 縱橫妙展無私  
化。  
恰恰行從鳥道歸。

### 借借不借借

(十九) 識盡甘辛百草頭。 鼻無繩索得優游。 不知有去成知  
有。  
始信南泉喚作牛。

### 全超不借借

(二十) 霜重風嚴景寂寥。 玉關金鎖手慵敲。 寒松盡夜無虛  
籟。  
老鶴移棲空月巢。

## 曹洞門庭

曹洞宗者。家風細密言行相應。隨機利物。就語接人。看他來處。忽有偏中認正者。忽有正中認偏者。忽有兼帶。忽同忽異。示以偏正五位。四賓主功勳五位。君臣五位。王子五位。內外紹等事。偏正五位者。正中偏者。體起用也。偏中正者。用歸體也。兼中至。

體用並至也。兼中到。體用俱泯也。四賓主。不同臨濟。主中賓。體中用也。賓中主。用中體也。賓中賓。用中用。頭上安頭也。主中主。物我雙忘。人法俱泯。不涉正偏位也。功勳五位者。明參學功位至於非功位也。君臣五位者。明有為無為也。王子五位者。明內紹本自圓成。外紹有終有始也。大約曹洞家風。不過體用偏正賓主。以明向上一路。要見曹洞麼。佛祖未生空劫外。正偏不落有無機。

### 要訣(山堂淳)

新豐一派荷玉分流。始因過水逢渠。妙見無情說法。當今不觸。展手通玄。列五位正偏。分三種滲漏。夜明簾外。臣退位以朝君。古鏡臺前。子轉身而就父。雪覆萬年松徑。夜半正明。雲遮一帶峯巒。天曉不露。道樞綿密。智域困深。默照空劫已前。湛湛一壺風月。坐徹威音那畔。澄澄滿目烟光。不萌枝上花開。無影樹頭鳳舞。機絲不挂。箇中雙鎖金針。文彩縱橫裏許暗穿玉線。雙明唱起。交鋒處知有天然。兼帶忽來枯木上。須能作主不存正位。那守大功。及盡今時。寧容尊貴。截斷情塵見網。掣開金鎖玄關。妙協全開。歷歷顛中混跡。平懷常實。明明炭裏藏身。卷舒不落功勳。來去了為變易。欲使異苗蕃茂。貴在深固靈根。若非柴石野人。爭見新豐曲子(柴石野人浮山圓鑑之別號也)。

### 古德綱宗頌

荊棘叢生三二五。烟雲罩徑孰能尋。烏雞冒雨衝陽焰。  
赤竦穿樓和啞(啞當音厄笑語聲。易曰笑言啞啞。赤竦穿樓和啞音。此無語中有語也。人多作瘖啞之啞非也)音。  
廣澤蘆花藏雪密。收綸釣艇弄灣深。  
當軒黯黯無秦鏡。散髮斜眉下翠岑。

### 寶鏡三昧

如是之法。佛祖密付。汝今得之。宜善保護。銀盃盛雪。明月藏鷺。顛之弗齊。混則知處。意不在言。來機亦赴。動成窠臼。差落顧佇。背觸俱非。如大火聚。但形文彩。即屬染污。夜半正明。天曉不露。為物作則。用拔諸苦。雖非有為。不是無語。如臨寶鏡形影相覩。汝不是渠。渠正是汝。如世嬰兒五相完具。不去不來不起不住。婆婆和和有句無句。終不得物。語未正故。重離六爻。偏正回互。疊而為三。變盡成五。如莖草味。如金剛杵。正中妙挾敲唱雙舉。通宗通途。挾帶挾路錯然則吉。不可犯忤。天真而妙。不屬迷悟。因緣時節寂然昭著。細入無間大絕方所。毫忽之差不應律呂。今有頓漸。緣立宗趣。宗趣分矣。即是規矩。通宗趣極真常流注。外寂中搖繫駒伏鼠。先聖悲之為法檀度。隨其顛倒。以緇為素。顛倒想滅肯心自許。要合古轍。請觀前古。佛道垂成。十劫觀樹。如虎之缺。如馬之鼻。以有下劣。寶几珍御。以有驚異。狸奴白牯羿以巧力。射中百步。箭鋒相直。巧力何預。木人方歌。石女起舞。非情識到。寧容思慮。臣奉於君。子順於父。不順非孝。不奉非輔。潛行密用如愚若魯。但能相續名主中主。

人天眼目卷之三終

## 人天眼目卷之四

### 為仰宗

師諱靈祐。福州長溪趙氏子。得法於百丈海和尚。初至大瀉木食澗飲。十餘年始得仰山慧寂禪師。相與振興其道。故諸方共稱曰為仰宗。

### 三種生

師謂仰山曰。吾以鏡智為宗要。出三種生。所謂想生相生流注生。楞嚴經云。想相為塵。識情為垢。二俱遠離。則汝法眼應時清明。云何不成無上知覺。想生即能思之心雜亂。相生即所思之境歷然。微細流注。俱為塵垢。若能淨盡方得自在。

後有僧問石佛忠禪師。如何是想生。忠云。兔子望月。如何是相生。忠云。山河大地。如何是流注生。忠云。無間斷。

### 想生頌(石佛)

密密潛行世莫知。箇中已是涉多岐。如燈焰焰空紛擾。  
急急歸來早是遲。

### 相生

法不孤生仗境生。纖毫未盡遂崢嶸。回光一擊便歸去。  
幽鳥忽聞雙眼明。

### 流注生

塵塵聲色了無窮。不離如今日用中。金鎖玄關輕掣斷。  
故鄉歸去疾如風。

### 圓相因起

圓相之作。始於南陽忠國師。以授侍者耽源。源承識記傳於仰山。遂目為為仰宗風。明州五峯良和尚。嘗製四十則。明教嵩禪師。為之序稱道其美。良曰。總有六名。曰圓相。曰暗機。曰義海。曰字海。曰意語。曰默論。耽源謂仰山曰。國師傳六代祖師圓相。九十七箇。授與老僧國師示寂時。復謂予曰。吾滅後三十年。南方有一沙彌。到來大興此道。次第傳授。無令斷絕。吾詳此識事在汝躬。我今付汝。汝當奉持。仰山既得遂焚之。源一日又謂仰山曰。向所傳圓相。宜深祕之。仰曰。燒却了也。源云。此諸祖相傳至此。何乃燒却。仰曰。某一覽已知其意。能用始得不可執本也。源曰。於子即得。來者如何。仰曰。和尚若要重錄一本。仰乃重錄呈似。一無差失。耽源一日上堂。仰山出眾作○相。以手托起作呈勢。却又手立。源以兩手交拳示之。仰進前三步。作女人拜。源點頭。仰便禮拜。此乃圓相所自起也。

### 暗機

仰山親於耽源處。受九十七種圓相。後於為山處。因此○相頓悟。後有語云。諸佛密印豈容言乎。又曰。我於耽源處得體。為山處得用。謂之父子投機。故有此圓相。勘辨端的。或畫此[○@牛]相乃縱意。或畫[○@佛]相乃奪意。或畫[○@人]相乃肯意。或畫○相。乃許他人相見意。或畫[○@(三\*三)]相。或點破或畫破。或擲却或托起。皆是時節因緣。纔有圓相。便有賓主生殺縱奪機關眼目隱顯權實。乃是入廛垂手。或閒暇。師資辨難。互換機鋒。只貴當人大用現前矣。

一日梵僧來參。仰山於地上畫○此相示之。僧進前添作  相。復以脚抹却。山展兩手。僧拂袖便行。

仰山閉目坐次。有僧潛來身邊立。山開目見。遂於地上畫[○@水]相。顧示其僧。僧無對。

## 義海

仰山在洪州觀音寺。粥後坐次。有僧來禮拜。山不顧。僧問山。識字否。山云隨分。僧乃右旋一匝云。是什麼字。山於地上書十酬之。僧又左旋一匝云。是什麼字。山乃改十作卍酬之。僧又畫○相。以兩手托。如修羅擎日月勢云。是什麼字。山畫[○@卍]相對之。僧乃作婁至勢。山云。如是如是。此是諸佛之所護念。汝既如是。吾亦如是。善自護持。善哉善哉好去。僧乃禮謝騰空而去。時有一道者。見後經五日遂問山。山云。汝還見否。者云。見出三門外騰空而去。山云。此是西天阿羅漢。特來探吾宗旨。者云。某甲雖覩此種種三昧。不辨其理。山云。吾以義為汝解釋。此是八種三昧。覺海變為義海。體同名異。然此義合有因有果。即時異時。總別不離隱身三昧也。

### 五冠了悟和尚與仰山立玄問玄答



此相謂之舉函索蓋相。亦名半月待圓相。若將此相問之。更添半月對之。乃曰。舉函索蓋。答者以蓋覆函。故曰函蓋相稱。以



現圓月相也。此名抱玉求鑑相。若將此相來問。即於其中書某字答之。此相謂之覓良鑑。答者識玉便下手也。[○@厶]此名鉤入索續相。有將此相來問。但於厶字側添亻字答之。乃問者鉤入。答者索續。乃云續成寶器相也。[○@佛]此名已成寶器相。若將此相來問。但於內書土字答之。[○@土]此名玄印玄旨相。獨脫超前眾相。不著教意所攝。若是靈利底。對面分付擬之。則不見也。三祖云。毫釐有差天地懸隔。若不具正眼。焉能辨此。似子期聽伯牙之琴。如提婆曉龍樹之相。喻雞抱卵啐啄同時。遲鈍淺流。卒難頓曉。如盲視色而轉錯也。

### 辨第八識



此是眾生。俱有六識。添空一識名為七識。識不可得名第八識。亦名八王子。亦名八解脫。亦名八丈夫。總有四八三十二相。此是果相因智報德。亦名八識。七八二識不相離。故來為先鋒。去為殿後。以至追思過去。攀緣見在。念慮未來。三細六塵五意六染七識。分彼分此分是非。八阿賴耶識。名為白淨。本無瑕玷。無佛無眾生。無爾亦無我。古德云。賴耶白淨本無愚。三細分時有六塵(三細六塵說。見後宗門雜錄中四智第七末那之下)八萬四千從此造。大千沙界作凡夫。夢心桎梏元非有。病眼空花豈是無。反掌之間成十善。依然赤水獲玄殊。第八識亦名含藏識。若是悟底人。六七因中轉。五八果位圓。六識轉為妙觀察智。反觀第八識。為不動智。空無內外名大圓鏡智。即一體也。平等性智總號也。以妙觀察智。收前六根六塵六識十八界乃至八萬四千塵勞。轉為成所作智。總歸大圓鏡智。即一體也。第五識乃記持識。轉為成所作智。成所作智。轉入妙觀察智。妙觀察智。轉入平等性智。平等性智。轉入大圓鏡智。即一體也。是相宗師。若有問難能轉者。即轉在那箇識(一作若有問難能轉者阿那箇識)按楞伽經云。佛誡大慧。初中後夜。常以妙觀察智。當淨現流。識轉六根。為成所作智。如手仰時不應問覆手何在。亦如水為水時不即有異。故云。煩惱即菩提。據百法惟識二論。但取其義。莫著言句也。六祖大師偈云。大圓鏡智性清淨。平等性智心無病。妙觀察智見非功。成所作智同圓鏡。五八六七果因轉。但轉其名無實性。若於轉處不留情。繁興永處那伽定(六妙七平因地轉五成八大果中圓)。

### 仰山臨終付法偈

一二二三子。 平目復仰視。 兩口無一舌。 此是吾宗旨。

### 龍潭智演為四頌

一二二三子。 [○@牛]牛字清風起。 [○@佛]佛來勸不就。  
 [○@人]人乃爭綱紀。  
 平目復仰視。 兒孫還有異。 未辨箇端倪。 出門俱失利。  
 兩口無一舌。 止止不須說。 西天僧到來。 烏龜喚作鱉。  
 此是吾宗旨。 揚聲囉囉哩。 鏡智出三生。 吹到大風止。

### 三燃燈

三燃燈見曹山錄中。非仰山語也。曹山云。然燈前有二種。一未知有。同於類血之乳。一知有猶如意未萌時。始得本物。此名燃燈前。一種知有。往來言語是非。聲色亦不屬正照用。亦不得記。同類血之乳。是漏失邊事。此名燃燈後。直是三際事盡。表裏情忘。得無間斷。此始得正燃燈。乃云得記(此說見祖庭事苑。既前收在為仰宗。不欲移動也)。

## 古德頌

解行分明珠走盤。 未能透脫幾多難。 如瓶注水無遺漏。  
隔海風光冷眠看(然燈前)。  
不見明珠不走盤。 良天靜夜黑漫漫。 古今十世無增減。  
拈起牛頭尾上安(正然燈)。  
問處分明答處親。 塵塵剎剎總逢君。 一聲黃鳥青山外。  
占斷風光作主人(然燈後)。

## 三照語(香巖)

擬心開口隔山河。 寂默無言也被呵。 舒展無窮又無盡。  
卷來絕迹已成多(本來照)。  
不動如如萬事休。 澄潭徹底未曾流。 箇中正念常相續。  
月皎天心雲霧收(寂照)。  
四威儀內不曾虧。 今古初無間斷時。 地獄天堂無變異。  
春回楊柳綠如絲(常照)。

## 為仰門庭

為仰宗者。父慈子孝。上令下從。爾欲捧飯。我便與羹。爾欲渡江。我便撐船。隔山見烟。便知是火。隔牆見角。便知是牛。為山一日普請摘茶。次謂仰山曰。終日只聞子聲不見子形。仰山撼茶樹。為山云。子只得其用不得其體。仰曰。和尚如何。師良久。仰曰。和尚只得其體不得其用。為山云。放子三十棒。乃至仰山過水。香巖點茶。推木枕展坐具。插鋤立舉鋤行。大約為仰宗風。舉

緣即用忘機得體。不過此也。要見為仰麼。月落潭無影。雲生山有衣。

### 要訣(山堂淳)

江西為仰深究此宗。只因灰火撥開。便見柴頭發現。淨瓶踢倒。贏得為山。使得地於出井之時。奮大機於撼門之際。插下鋤子。不妨人數分明。推出枕頭。正用劍刃上事。具險崖句。有陷虎機。大禪佛與四藤條令行有據。涅槃經總是魔說。貴子眼明。暗合機輪。混融境界。圓相中貴大家唱和。原夢處勝鶯子神通。脇下書字。而頭角崢嶸。室中驗人。而師子腰折。離四句絕百非。一槌粉碎。有兩口無一舌。九曲珠通。當機要辨宗猷。為人頗多落草。道傳千古名振兩山。雖然枝派流離。誰見真機儼爾。此為仰宗風也。

### 古德綱宗頌

賣金須遇買金人。酬價高低總不親。紅線兩條穿海嶽。澄湖萬頃蘸星辰。隱顯盤中拋玉枕。方圓席上拂機塵。天關撥轉移門戶。誰肯吞聲出巨秦(一作惟有吞聲非)。

### 法眼宗

師諱文益。餘杭魯氏子。得法於漳州羅漢琛禪師。初住撫州崇壽。次住建康清涼。大振雪峯玄沙之道。示寂後李後主。諡曰大法眼禪師。

曹源一滴水。不爾依位住。我宗奇特虎。頷下金鈴甚。人解得。三界惟心。萬法惟識。此法眼所立綱宗也。

### 華嚴六相義



此六相義。舉一齊收。一一法上。有此六義。經中為初地菩薩說也。

### 六相義頌

華嚴六相義。同中還有異。異若異於同。全非諸佛意。諸佛意總別。何曾有同異。男子身中入定時。女子身中不留意。不留意萬象。明明無理事。

### 論華嚴六相義

若究竟欲免斷常邊邪之見。須明華嚴六相義門。則能住法施為。自忘能所。隨緣動靜不礙有無。具大總持。究竟無過矣。此六相義。是辨世間法。自在無礙。正緣顯起。無分別理。若善見者。得知總持門。不墮諸見。不可廢一取一。雙立雙忘。維總同時。繁興不有。縱各具別。冥寂非無。不可以有心知。不可以無心會。詳法界內。無總別之文。就果海中。絕成壞之旨。今依因門智照。古德略以喻。六相者。一總二別三同四異五成六壞。總相者。譬如一舍是總相。椽等是別相。椽等諸緣和合作舍。各不相違。非作餘物。故名同相。椽等諸緣。遞相互望。一一不同名異相。椽等諸緣。一多相成名成相。椽等諸緣。各住自法本不作。故名壞相。則知真如一心為總相。能攝世間出世間法故。約攝諸法得總名。能生諸緣成別

號。法法皆齊為同相。隨相不等稱異門。建立境界故稱成。不動自位而為壞。又云。一總相者。一合多德故。二別相者。多德非一故。三同相者。多義不相違故。四異相者。多義不相似故。五成相者。繇此諸義緣起成故。六壞相者。諸緣各住自性不移動故。此上六相義者。是菩薩初地中。觀通世間一切法門。能入法界之宗。不墮斷常之見。若一向別。逐行位而乖宗。若一向同。失進修而墮寂。所以位位即佛階墀宛然。重重磨鍊本位不動。斯則同異具濟。理事不差。因果無虧。迷悟全別。欲論大旨。六相還同夢裏渡河。若約正宗。十地猶如空中鳥跡。若約圓修。斷惑對治習氣。非無理行相資。缺一不可。是以文殊。以理印行。差別之道無虧。普賢以行會理。根本之門不廢(見宗鏡錄)。

### 即物契神頌

勤求勝積功。 理契古人同。 同得妙何處。 澗松西北風。

### 示機

吾有一言。 天上人間。 若也不會。 綠水青山。

### 毘盧頂上

一真收不得。 萬類莫能該。 蚊子生頭角。 泥鳅上舞臺。

### 迦葉門前

覲面露堂堂。 全機不覆藏。 刹竿頭上卓。 紅日上扶桑。

### 三界惟心

三界惟心萬法澄。 盤鐙釵釧一同金。 映階碧草自春色。  
隔葉黃鸝空好音。

### 萬法惟識

不曾出世立功勳。 萬國文明草木春。 野老不知堯舜力。  
皦皦打鼓祭江神。

### 總

不移寸步越河沙。 地獄天堂混一家。 佛祖位中消息斷。  
何妨盡賞洛陽花。

### 韶國師宗風

通玄峯頂不是人間。 心外無法滿目青山。

### 韶國師四料揀(古德 百丈端)

#### 聞聞(放)

密室開金鎖。 閑步下松門。 謾將無孔笛。 吹出鳳遊雲(古  
德)。  
秋江清淺時。 白鷺和烟島。 良哉觀世音。 全身入荒草(百  
丈)。

#### 聞不聞(收)

古松搖般若。 幽鳥啣真如。 況有歸真處。 長安豈久居。  
解語非干舌。 能言豈是聲。 不知常顯露。 剛道有虧盈。

#### 不聞聞(明)

陽鳥啼聲噎。 桃花笑臉開。 芒鞋青竹杖。 終日自徘徊。  
波生元是水。 空性逐方圓。 除却方圓器。 胡孫夜簸錢。

#### 不聞不聞(暗)

夜月輝肝膽。 松風貫髑髏。 脫然聲色外。 切忌犯當頭。  
理事兩俱忘。 誰人敢度量。 渾侖無縫罅。  
遍界不曾藏。

### 法眼門庭

法眼宗者。箭鋒相拄句意合機。始則行行如也。終則激發。漸服人心。削除情解。調機順物。斥滯磨昏。種種機緣不盡詳舉。觀其大概。法眼家風。對病施藥相身裁縫。隨其器量掃除情解。要見法眼麼。人情盡處難留跡。家破從教四壁空。

### 要訣(山堂淳)

清涼大法眼。旺化石頭城。首明地藏指頭。頓見玄沙祖禰。撥萬象不撥萬象。言前獨露全身。有絲頭不有絲頭。句裏已彰自己。心空法了。情盡見除。應塵毛了了然。統刹海皎皎地。觸體常干世界。鼻孔摩觸家風。重重華藏交參。一一網珠圓瑩。以至風柯月渚。顯露真心。烟靄雲林宣明妙法。對揚有準。惟證乃知。亘古今而現成。即聖凡而一致。聲傳海外。道滿寰中。歷然驗在目前。宛爾石城猶在。此法眼宗風也。

### 古德綱宗頌

一點靈臺耀古今。 嶷然弘偉莫沈吟。 森羅影裏容交露。  
聲色門前涉互深。 祥夏雲欺千嶂碧。  
零秋風動萬家砧。 綿綿法爾無窮問。 引出餘吹更爽襟。  
人天眼目卷之四(終)

## 人天眼目卷之五

### 宗門雜錄

#### 拈花

王荊公問佛慧泉禪師云。禪家所謂世尊拈花。出在何典。泉云。藏經亦不載。公曰。余頃在翰苑。偶見大梵天王問佛決疑經三卷。因閱之。經文所載甚詳。梵王至靈山。以金色波羅花獻佛。舍身為床座。請佛為眾生說法。世尊登座拈花示眾。人天百萬。悉皆罔措。獨有金色頭陀。破顏微笑。世尊云。吾有正法眼藏涅槃妙心實相無相。分付摩訶大迦葉。此經多談帝王事佛請問。所以祕藏世無聞者。

#### 三身(新添)

三身謂法報化也。法身毘盧遮那。此云遍一切處。報身盧舍那。此云淨滿。化身釋迦牟尼。此云能仁寂默。在眾生身中。即寂智用也。寂即法身。智即報身。用即化身(事苑)。

金光明最勝王經云。一切如來有三種身。具足攝受阿耨菩提。化身者。如來昔在修行地中。為諸眾生。修種種法。得自在力。隨眾生意。隨眾生界。現種種身。是名化身。應身者。謂諸如來。為諸菩薩說於真諦。令其解了生死涅槃是一味故。為除身見眾生怖畏權喜故。為無邊佛法而作本故。如實相應。如如如如智本願力故。具三十二相八十種好。項背圓光。是名應身。法身者。為除煩惱等障。為具諸善法故。惟有如如如如智。是名法身。前二種身。是名假有。後第三身。是真實有。為前二身。而作根本。何以故。離法如如。離無分別智。一切諸佛無有別法。復次諸佛利益自他。自利益者。是法如如。利益他者。是如如智。又纓絡經云。五分法身。以

識性別。戒香攝身。定香攝意。慧香攝亂。解慧攝倒見。度知攝無明。是五分香。纓珞其身。

#### 四智(新添)

大圓鏡智(如大圓鏡現眾色像) 平等性智(觀一切法悉皆平等) 妙觀察智(善觀諸法無礙而轉) 成所作智(成本願力所應作事故。轉八識而成四智)。

妙藏詮註云。佛轉八識而成四智者。用八為大圓鏡智。七為平等性智。六為妙觀察智。前五為成所作智。識惟分別。智能決斷。大乘莊嚴論云。轉八識成四智。束四智具三身。古德云。眼等五識為成所作智。意為妙觀察智。化身攝。末那為平等性智。報身攝。阿賴耶為大圓鏡智。法身攝。智通禪師。讀楞伽經至千餘遍。而不會三身四智。詣曹溪問六祖。祖曰。三身者。清淨法身汝之性也。圓滿報身汝之智也。千百億化身汝之行也。若離本性說三身。即名有身無智。若悟三身無有自性。即名四智菩提。聽吾偈曰。自性具三身。發明成四智。不離見聞緣。超然登佛地。吾今為汝說。諦信永無迷。莫學馳求者終日說菩提。通曰。四智之義可得聞乎。祖曰。既會三身。便明四智。若離三身。便譚四智。此名有智無身也。即此有智還成無智。復說偈曰。大圓鏡智性清淨(八)平等性智心無病(七)妙觀察智見非功(六)成所作智同圓鏡(五)五八(果)六七(因)果因轉。但用名言無實性(轉名不轉體)。若於轉處不留情。繁興永處那伽定(傳燈)。

#### ○ 眼耳鼻舌身意 六根 六塵 六識五識轉成所作智

般若經云。六根六塵成十二處。添六識和合為十八界。起信論云。以四種法熏習義。一淨謂真如。二染謂無明。三妄心謂業識。四妄塵謂六塵。楞嚴云。六識造業。所招惡報從六根出也。華嚴云。眼耳鼻舌身心意諸情根。以此常流轉。而無能轉者。起信又云。三界

虛偽惟心所作。離心則無六塵境界也。毘婆沙論問曰。心意識有何差別。答曰。無有差別。即心是意。意即是識。皆同一義。如火灸。亦名焰亦名熾。般若又曰。若如實知自性皆空。是為能學六根六塵六識者也。祖師云。遍現俱該沙界。收攝在一微塵。識者謂之佛性。不識喚作精魂。然雖如是。蹉過者極多。錯會者不少。

### ○ 第七末那識轉平等性智

楞伽云。末那者。此云染污意。恒審思量。故亦名傳送識。佛與大惠謂。廣說有八。略說有二。內現識計為我屬賴耶。外分別事識計為我屬前六識。真即識實性。亦屬賴耶淨分。故有麤細者。謂三細六麤。麤細二識者。皆依無明住地而起。以根本無明。動彼靜心。而起細識。依此細識。轉起麤心。以無明為本。依無明為因。生三細不相應心。依境界為緣。生三麤相應心。故云。麤細二識。各具二因。方得生住。現識者。起信云。不相應心也。依不思議熏故得生。依不思議變故得住。此現識所現境界。動彼心海。起諸事識之浪也。分別事識者。起信云。相應心也。依境界故得生。依海心故得住也。此一識者。皆是無明。熏習真如。成染緣起也。論曰。當知無明能主一切染法。一切染法。皆是不覺相故。諸經要集云。識自下上至臍已上滅者生人中。上至心滅者不失人身。上至頭面滅者生天。至頂滅者永斷輪迴。自上下至腰滅者鬼趣。下至足滅者地獄。論曰。若離妄念。則無一切境界之相。惟一真心矣。

### ○ 八阿賴耶識轉大圓鏡智

宗鏡云。第八識多異熟性故。亦名含藏識。亦名八王子。亦名八解脫。亦名八丈夫。總有四八三十二相。此是果相因智報德。七八二識不相離。解深密經云。此八識能發起前六轉識故。第八識謂前世上。以善不善業為因。招感令生第八異熟心。是果。此阿賴耶者。即是真心。不守自性。隨染淨緣不合而合。能含藏一切真俗境界

故。名含藏識。如明鏡不與影象合。而含影象。亦名如來藏識。伽陀云。諸法於藏識。識於法亦爾。更互為因相。亦互為果相。楞伽云。若不著二乘外道諸見。方能如實修行。摧破他論惡見。及舍我執等。能以妙慧。所依識者。即四智轉八識也。入如來自證地者。言與諸佛同得同證也。楞伽經佛語大惠云。然彼諸識不作是念。我等同時展轉為因。而於自心所現境界。分別執著。俱時之起。無差別相。各了自境。注云。彼諸識等。各了自境者。此名八識俱能分別自分境故。不知惟是自心妄現也。謂色是眼識境。乃至賴耶見分。是第七識境。根身種子器界。是藏識境。然此八識。離如來藏。無別自體。以眾生不知故。執為八識之名。諸佛證得之故。能成四智之用。若昧之則八識起執藏之號。七識得染污之名。六識起遍計之情。五識狗根塵之相。若了知賴耶。成圓鏡之體。持功德之門。末那為平等之源。一自它之性。第六起觀察之妙。轉正法之輪。五識興所作之功。垂應化之迹。斯則一心匪動。識智自分。不轉其體。但轉其名。不分其理。而分其事。但伏六識不取塵境。故名識滅。是故離心之境。文理俱虛。即識之塵詮量有據。狂心不歇。歇則菩提。垢淨心明。本來是佛。

### ○ 第九阿陀那識

亦名純淨識。合論曰。寄說阿陀那識(此云執持)為第九純淨識。如五六七八等識。常依九識以依止。凡愚不了。妄執為我。如水暴流不離水體。諸波浪等。以水為依。故五六七八識。常以淨識為依。何謂九為淨識。為二乘人久在生死業種六七八識有怖畏故。恐彼難信。方便於生死種外。別立淨識。使令悲智漸漸得生達識成智。深密經頌云。阿陀那識甚微細。一切種子如暴流。我於凡愚不開演。恐彼分別執為我。

按三身四智諸說。採摭經論援據詳明。與為仰辨識處。大相關係。可資深禪正修者。不蹈旁蹊而行正路。故予有取焉。往往同

流之士必謂。吾單傳直指之宗。何藉此為。殊不知。學道者。為心意識之所困苦甚矣。虛明白照。本自無它。境風搖搖。倏然走作。通人達士。猶未免焉。況其下者乎。可無方便觀照之力乎。倘因其披剝之說。破其虛妄。擣其窠窟。即吾受用處。皆大圓鏡智也。精金萬鍛。不再鑛矣。

### 石頭參同契(雪竇著語 新添)

竺土大仙心(誰是能舉) 東西密相付(惜取眉毛)  
人根有利鈍(作麼生) 道無南北祖(且欸欸)  
靈源明皎潔(撫掌呵呵) 枝派暗流注(亦未相許)  
執事元是迷(展開兩手) 契理亦非悟(拈却了也)  
門門一切境(捨短從長) 迴互不迴互(以頭換尾)  
迴而更相涉(者箇是拄杖子) 不爾依位住(莫錯認定盤星)  
色本殊質像(豈便開眸) 聲元異樂苦(還同掩耳)  
闇合上中言(心不負人) 明明清濁句(口宜掛壁)  
四大性自復(隨所依) 如子得其母(可知也)  
火熱風動搖(春冰自消) 水濕地堅固(從旦至暮)  
眼色耳音聲(海晏河清) 鼻香舌鹹醋(可憑可據)  
然於一一法(重報君) 依根葉分布(好明取)  
本末須歸宗(唯我能知) 尊卑用其語(不犯之令)  
當明中有暗(暗必可明) 勿以暗相遇(明還非覩)  
當暗中有明(一見三) 勿以明相覩(無異說)  
明暗各相對(若為分) 比如前後步(不如此)  
萬物自有功(旨爾寧止) 當言用及處(縱橫十字)  
事存函蓋合(仔細看) 理應箭鋒拄(莫教錯)  
承言須會宗(未兆非明) 勿自立規矩(突出難辯)  
觸目不會道(又何妨) 運足焉知路(出不惡)  
進步非近遠(唱彌高) 迷隔山河故(和彌寡)  
謹白參玄人(聞必同歸) 光陰莫虛度(誠哉是言也)

寂音曰。予嘗深考此書。凡四十餘句。而以明暗論者半之。篇首便曰。靈源明皎潔。枝派暗流注。乃知。明暗之意根於此。又曰。暗合上中言。明明清濁句。調達開發之也。至指其宗而示其趣則曰。本末須歸宗。尊卑用其語。故其下廣序明暗之句。奕奕綴聯不已

者。非決色法虛誑。乃是明其語耳。洞山悟本得此旨故。有五位偏正之說。至於臨濟之句中玄雲門之隨波逐浪。無異味也。而晚輩承其言。便想像明暗之中有相藏露之地。不亦謬乎。

## 五問

此蓋當時義學之徒。相與造說。誣罔先聖。非毀禪宗。而自聰禪師問達觀穎和尚。凡五問欲杜邪謬。故辯詳之。

僧自聰問達觀穎和尚曰。諸經論家多言。西天自迦葉至師子尊者。祖師相傳。至此斷絕。其實如何。答曰。吁如此說者生滅心也。不知為法惜人。螢鬪日。雀填滄海。枉勞形耳。且二十四祖師子尊者。度婆舍斯多。兼出達磨達。其緣具在唐會稽沙門靈徹序金陵沙門法炬所編寶林傳。并據前魏天竺三藏支疆梁樓續法記。具明師子尊者遇難以前傳衣付法之事。從大迦葉為首。直下血脈。第二十五祖婆舍斯多。二十六祖不如密多。二十七祖般若多羅付菩提達磨。即唐土初祖也。原支疆梁樓三藏來震旦。抵洛陽白馬寺。時即前魏帝道卿公景元二年辛巳歲也。師子入滅方二年矣。以是顯知。經論諸師誣罔後昆。吁哉奈何。問曰。達磨大師。自西天帶楞伽經四卷來是否。答曰非也。好事者為之耳。且達磨單傳心印。不立文字。直指人心見性成佛。豈有四卷經耶。聰曰。寶林傳亦如是說。穎曰。編修者不暇詳討矣。試為子評之。夫楞伽經三譯。而初譯四卷。乃宋天竺三藏求那跋陀之所譯。次十卷元魏時菩提流支譯。流支與達磨同時。下藥以毒達磨者是也。後七卷唐天后代於闐三藏實叉難陀譯。以此證之。先後虛實可知矣。仰山寂禪師。亦嘗辯此。其事甚明。

問曰。傳法偈無翻譯。暨付法藏傳中無此偈。以致諸家多說無據。願垂至誨。答曰。噫子孫支分是非蜂起。不能根究耳。只如達磨未入此土。已會唐言。何以知之。初見梁武時對問。其事即可知矣。

後又二祖可大師。十年侍奉。以至立雪斷臂。志求祖乘至勤誠矣。後達磨告曰。吾有一袈裟。付汝為信。世必有疑者云。吾西天之人。子此土之子。得法實信。汝當以吾言證之。又云。自釋迦聖師至般若多羅。以及於吾。皆傳衣表法。傳法留偈。吾今付汝。偈曰。吾本來茲土。傳法救迷情。一花開五葉結果自然成。因引從上諸祖偈。一一授之。內傳法印以契證心。外付袈裟以定宗旨。以此則知。達磨付二祖決矣。此乃單傳口授。何暇翻譯哉。

問曰。天台尊者一心三觀法門。與祖師意如何。答曰。子若不問吾難以言也。吾嘗見教中云。吾有正法眼藏付囑大迦葉。且不在三乘五教之內。原佛祖之教。皆有傳授。昔聞大師。於藏中得龍樹所造中論。覽至第四卷。破諸法性有定性則無因果等事。如頌曰。因緣所生法。我說即是空。亦名為假名。亦名中道義。次頌云。未曾有一法不從因緣生。是故一切法。無不是空者。繇此述一心三觀。曰空曰假曰中。若據教意。大凡一偈。皆有四句以成其意耳。智者離為三觀似枝蔓。又未詳傳授。因此便言。遠稟龍樹。以樹為祖。近稟思大則可知矣。若問世承稟。吾恐後世必有聰利之人。空看佛經。自稟釋迦。豈其然乎。良繇智者具大福德智慧辯才。累為帝師故。成一家之說。辭博理微。而後世子孫。稱傳祖教。乃番毀師子尊者。親付法與婆舍斯多。以至此土六祖傳衣付法。以為邪解。嗚呼吾若備論。即成是非。子自詳之。

問曰。自達磨至此土。因何諸祖師言教。與西天諸祖洎六祖已上不同。牛頭一宗北秀荷澤。南岳讓青原思。言句漸異。見解差殊。各黨師門互毀盛至。如何得息諍去。答曰。怪哉此問。且祖師來此土。如一樹子就地下種。因緣和合而生芽也。種即達磨并二祖也。枝葉即道副總持道育之徒也。洎二祖為種。三祖為芽。乃至六祖為種。南岳讓為芽也。其牛頭神秀荷澤等。皆枝葉耳。然六祖下枝葉繁茂。生子亦多。其種又逐風土所宜。採取得葉貴葉。得枝貴枝。

亦猶樹焉在南為橘。在北為枳。雖形味有變。而根本豈變乎。又類日焉在東為朝。在西為暮。日亦逐方而轉。則輪影也。其空則不轉必矣。得何怪哉。子但了其內心。莫隨其外法。內心者脫其生死。外法者逐其愛惡。愛惡生則去佛祖遠矣。為子等閑籤出正宗及橫枝言句。各於後述其繇序。令學者明其嫡庶者矣。

### 覺夢堂重校五家宗派序

皇朝景德間吳僧道原。集傳燈三十卷。自曹溪下列為兩派。一曰南岳讓。讓出馬大師。一曰青原思。思出石頭遷。自兩派下又分五宗。馬大師出八十四員善知識。內有百丈海。出黃蘗運大為祐二人。運下出臨濟玄。故號臨濟宗。祐下出大仰寂。故號為仰宗。八十四人。又有天王悟。悟得龍潭信。信得德山鑿。鑿得雪峯存。存下出雲門宗法眼宗。石頭遷出藥山儼天皇悟二人。悟下得慧真。真得幽閑。閑得文賁。便絕。唯藥山得雲巖晟。晟得洞山价。价得曹山寂。是為曹洞宗。今傳燈却收雲門法眼兩宗。歸石頭下誤矣。緣同時道悟有兩人。一曰江陵城西天王寺道悟者渚宮人。崔子玉之後。嗣馬祖。元和十三年四月十三日化。正議大夫丘玄素。撰塔銘。文幾千言。其略云。馬祖祝曰。他日莫離舊處。故還渚宮。一曰江陵城東天皇寺道悟。婺州東陽人。姓張氏。嗣石頭。元和二年丁亥化。律師符載所撰碑。二碑所載。生緣出處甚詳。但緣道原採集傳燈之日。非一一親往討尋。不過宛轉托人捃拾而得。其差誤可知也。自景德至今。天下四海。以傳燈為據。雖列刹據位立宗者。不能略加究辨。唯丞相無盡居士。及呂夏卿二君子。每會議宗門中事。嘗曰。石頭得藥山。山得曹洞一宗。教理行果。言說宛轉且天王道悟下。出個周金剛。呵風罵雨。雖佛祖。不敢嬰其鋒。恐自天皇或有差誤。寂音尊者亦嘗疑之云。道悟似有兩人。無盡後於達觀穎處。得唐符載所撰天皇道悟塔記。又討得丘玄素所作天王道悟塔記。齎以遍示諸方曰。吾嘗疑。德山洞山。同出石頭下。因甚垂手

處死活不同。今以丘符二記證之。朗然明白。方知吾擇法驗人之不謬耳。寂音曰。圭峯答裴相國。宗趣狀列馬祖之嗣六人。首曰江陵道悟。其下注曰。兼稟徑山。今妄以雲門臨濟二宗競者。可發一咲。略書梗概以傳明達者。庶知五家之正派如是而已。

宗門雜錄卷之五(終)

人天眼目卷之六

宗門雜錄

巖頭三句

咬去咬住 欲去不去欲住不住 或時一向不去。或時一向不住

師上堂云。大凡唱教。從無欲中流出三句。祇是理論。咬去咬住。欲去不去。欲住不住。或時一向不去。或時一向不住。並不知方所。明眼漢沒窠臼突然地。若論戰也。箇箇須是咬猪狗手段。若未透未明。亦須得七八分方可入作。若從來眼目彌梨麻囉。且莫亂呈懵袋。錯槌折爾腰。莫言不道(按岩頭三句。咬去咬住是一。欲去不去。欲住不住。是一。或時一向不去。或時一向不住是一。舊本以咬去為一。咬住為一。欲去不去。欲住不住為一。而更不顧有或時一向不去。或時一向不住之句誤矣。今既正之。又略舉上堂為據)。

汾陽五門句(石門錄中未見有此答)

僧問。如何是入門句。汾云。遠客投知己。暫坐笑吟吟。

石門聰云。六親不相識。口中道遠來。又云。瞎。

如何是門裏句。汾云。四相排班立。凝情望聖容。門云。密室不通風。獨自歸家坐。又云收。又云。賓中主。

如何是當門句。汾云。坐斷千差路。舒光照萬機。門云。開門不扃戶。按劍看四方。又云斬。又云。主中主。

如何是出門句。汾云。舉目望江山。遍界無相識。門云。威儀不整望長安。又云貶。

如何是門外句。汾云。樵子愛荒郊。騎牛常扣角。門云。威儀濟濟向長安。又云。賓中賓。

### 肇論四不遷(古德着語)

旋嵐偃嶽而常靜(與者裏沒交涉)。江河競注而不流(水洒不著)。野馬飄鼓而不動(風吹不入)。日月歷天而不周(光明無背面)。

### 巖頭四藏鋒

四藏鋒者。師所立也。謂就事者全事也。就理者全理也。入就者理事俱也。出就者理事泯也。後之學者。不根前輩所立之意。易就為袖。使晚生衲子疑宗師袖中有物。出入而可示之也。故不得不詳審。

### 古德頌附達觀頌

運水搬柴不是塵。頭頭全現法王身。扁舟蕩漾滄溟外。  
巨浪如山湧白銀(就事)。  
就事藏鋒事獨全。不於理上取言詮。錦鱗若不吞香餌。  
擺尾搖頭戲碧川(就事)。  
全身直下露堂堂。妙體繇來不覆藏。觸處現成誰辨的。  
塵塵俱放白毫光(就理)。  
就理藏鋒理最微。豈從事上立毫釐。新羅鷄子飛天外。  
肯搨林間死雀兒(就理)。  
全機電卷幾人知。眨上眉毛已是遲。覲面不知開寶藏。  
躊躇門外草離離(入就)。  
入就藏鋒理事該。碧潭風起震雲雷。禹門三月桃花浪。  
戴角擎頭免曝腮(入就)。  
凜凜威光滿世間。法王號令合當然。門前萬古長安道。  
一舉鵬搏萬里天(出就)。  
出就藏鋒理事忘。長天赫日更無妨。雷公電母分明說。  
霹靂聲中石火光(出就)。

### 宗門三印(石門聰 玉泉達)

一印印空。門云。舌柱上齶。泉云。萬象收歸古鑑中。

一印印水。門云。說話對聾人。泉云。秋蟾影落千江裏。

一印印泥。門云。頭上喫棒口裏喃喃。泉云。好看文彩生時。

### 雪竇顯頌

印空印水印泥。炳然字義還迷。黃頭大士不識。  
敢問誰得親提。  
印泥印空印水。匝地寒濤競起。其中無限鱗龍。  
幾處爭求出嘴。  
印水印泥印空。衲子不辨西東。撥開向上一竅。  
千聖齊立下風。

### 黃檗初

印泥印水印空。四方八面玲瓏。大海龍吟霧起。  
高山虎嘯生風。  
印空印水印泥。高低物物皆齊。若識炳然文采。  
不妨南北東西。  
印泥印空印水。雷電風雲四起。乘時直透龍門。  
切忌曝腮燒尾。

### 雲峯悅

一印印泥。賢愚共知。揆轉鼻孔。頂上金槌。  
一印印水。徒張唇嘴。未涉流沙。洪濤競起。  
一印印空。明月清風。爍迦羅眼。齋後之鐘。

### 三朝王子(汾陽昭 五祖演 翠巖峰)

僧問。王子未登朝時如何。汾云。六宮歌雪曲。八國聽韶音。祖云。逢人當問路。巖云。深宮雖不出。化外已傳芳。

王子正登朝時如何。汾云。玉璽不彰文。萬邦咸稽首。祖云。天下太平。巖云。兩班依玉殿。十道盡來朝。

王子登朝後如何。汾云。素服問田翁。遍界無相識。祖云。誰論好醜。巖云。漁樵歌滿路。野老唱豐年。

### 汾陽頌

三朝王子貴兼尊。今古傳聞孰可分。八國六宮全美化。汾陽的印莫紛紜。

### 南明慎和尚師子話(報恩從附)

僧問。師子未出窟時如何。明云。清風匝地。恩云。鋒鋸難繫。出窟後如何。明云。群狐腦裂。恩云。藏身無路。欲出未出時如何。明云。命若懸絲。恩云。命若懸絲。

### 南明頌

兀坐如痴似不能。驀然翻轉便掀騰。百年妖怪皆潛伏。深隱亂山千萬層。一聲哮吼震乾坤。百獸群中喪膽魂。澗水逆流山影轉。眼花空際亂紛紛。欲出未出孰能知。踞地翻身也大奇。千手大悲難摸[打-丁+索]。從教千古眾人疑。

### 長蘆祖印福寶劍話(天柱靜 翠巖芝 承天宗)

僧問。寶劍未出匣時如何。印云。澁。柱云。如今朝代無人問(朝一作昭)巖云。切忌道著。宗云。寒光射斗牛。出匣後如何。印云。利。柱云。萬里山河道太平。巖云。天魔膽裂。宗云。千兵易得。一將難求。

### 智門祚蓮花語(天柱靜 慈明圓 圓鑑遠)

僧問。蓮花未出水時如何。祚云。蓮花。柱云。根深蓮蒂經殘雨。明云。水深蓋不得。鑑云。焦磚打著連底凍。出水後如何。祚云。荷

葉。柱云。水僊頭上實希奇。明云。不礙往來看。鑑云。揚瀾左蠡無風浪起。開後如何。明云。南北馨香。結子後如何。明云。餵魚餵鰲。

### 雪竇頌

蓮華荷葉報君知。 出水何如未出時。 江北江南問王老。  
一狐疑了一狐疑。

### 風穴沼古鏡話(慈明圓 翠巖芝 洞山聰)

僧問。古鏡未磨時如何。穴云。天魔膽喪。明云。新羅打鼓。巖云。照破天下鬪髓。山云。此去漢陽不遠。磨後如何。穴云。軒轅當道。明云。西天作舞。巖云。黑似漆。山云。黃鶴樓前鸚鵡洲。

### 五祖演僊陀婆話

僧問王索僊陀婆時如何。祖云七穿八穴。

如何是王索僊陀婆。祖云。鸞駕未排先號令。

如何是僊陀婆。祖云。眼瞶耳熱。僧禮拜。祖云點。

### 鏡清問風穴六刮(別峰答附)

如何是就毛刮塵。穴云。葉落不煩人掃去。自有清風為掃來。峯云。寒毛卓豎。

如何是就皮刮毛。穴云。呼吸縱饒幽谷響。尋真那得遇當人。峯云。落處不停誰解看。

如何是就肉刮皮。穴云。卸下直教天帝肯。那吒太子不容君。峯云。頻看紅爛處。暢殺子平生。

如何是就骨刮肉。穴云。醍醐既消身病愈。性海玄途不假舟。峯云。破也墮也。

如何是就髓刮骨。穴云。釋迦親遇然燈佛。授記不聞說法音。峯云。手不及處爭著力。

只如髓又如何刮。穴云。設使空花結空果。木馬那教天馬追。峯云。賊入空城。

### 五宗問答

僧問。如何是臨濟下事。五祖演云。五逆聞雷。禾山云。照用齊行。正堂辯云。我終不向爾道。護國元云。殺人不眨眼。雪堂行云。六合遭塗炭。

雲門宗。祖云。紅旗閃爍。山云。理事俱備。堂云。木馬上金梯。國云。頂門三眼耀乾坤。雪云。千波影裏卓紅旗。

為仰宗。祖云。斷碑橫古路。山云。暗機圓合。堂云。目前無異路。國云。推不向前。約不退後。雪云。無角鐵牛眠少室。

曹洞宗。祖云。持書不到家。山云。偏正叶同。堂云。鶴宿梧枝。國云。手執夜明符。幾箇知天曉。雪云。當頭不犯。

法眼宗。祖云。巡人犯夜。山云。何止惟心。堂云。切忌違時失候。國云。箭鋒相值不相饒。雪云。自折合取。

### 寶鋒慈鑒頌

銅頭鐵額百家冤。一喝雙分體用全。三尺吹毛定寰宇。  
臨行滅向瞎驢邊(臨濟)。  
三句都將一串穿。等閑挂。向御樓前。幾多行客眼定動。  
東海鯉魚飛上天(雲門)。  
一箇撒開千萬箇。簸箕解說無生話。草堂睡起嘴盧都。

寂子要須原夢破(漚仰)。  
紫庭黃閣帶春溫。寢殿無人侍至尊。長愛百司分職處。  
玉鞭敲鐙出金門(曹洞)。  
溪光野色浸樓臺。一笛遙聞奏落梅。風送斷雲歸嶺去。  
月和流水過橋來(法眼)。

### 圓悟五家宗要

全機大用。棒喝交馳。劍刀上求人。電光中垂手(臨濟)。

北斗藏身。金風體露。三句可辨。一鏃遼空(雲門)。

君臣合道。偏正相資。鳥道玄途。金針玉線(曹洞)。

師資唱和。父子一家。明暗交馳。語默不露(漚仰)。

聞聲悟道。見色明心。句裏藏鋒。言中有響(法眼)。

五家改聲換調。展托妙門。易俗移風。千方百面。盡向無中唱  
出。曲為初機。若是俊流。不留朕跡。掀翻露布。截斷葛藤。然  
則千兵易得。一將難求。入草尋人。聊通一線。機前有準。擬向  
則乖。句下無私。動成窠臼。靈鋒寶劍。覲面堂堂。滯殼迷封。  
不堪種草。

### 楊無為頌(五宗)

正法眼藏瞎驢邊滅。黃檗老婆大愚饒舌(臨濟)。  
玉馬上金梯。胡人白晝迷。直饒機掣電。也是鈍根師(雲  
門)。

長一劃短。短一劃長。曲直方圓。徵應宮商。

江邊鑿餅。無人買空。使胡僧笑一場(漚仰)。

丹山鸞鳳來阿閣。祕殿簫韶奏九成。野老不知黃屋貴。

六街猶聽靜鞭聲(曹洞)。

日煖花爭發。林深鳥不驚。漁舟過南岸。潮打石頭城(法  
眼)。

### 三種法界(古德)

佛未出世時如何。天下太平。出世後如何。特地一場愁。出與未出時如何。知恩者少。負恩者多。如何是法身體。山花開似錦。澗水綠如藍。如何是法身用。夜坐連雲石。春栽帶雨松。如何是法身。柳色黃金嫩。梨花白雪香。

### 五眼

如何是肉眼。憎愛何足貴貪嗔事轉多。如何是天眼。恢恢常不漏。歷歷太分明。如何是慧眼。金地遙招手。江陵暗點頭。如何是法眼。青山常不露。遍界不曾藏。如何是佛眼。慈悲利一切。方便有多門。

### 三寶

如何是佛。何處不稱尊。如何是法。車不橫推。理無曲斷。如何是僧。閑持經卷倚松立。借問客從何處來。

### 拄杖話

如何是爾有拄杖子。碁逢敵手難藏行。如何是爾無拄杖子。琴遇知音始好彈。如何是拄杖子。扶過斷橋水。伴歸明月村。

### 句意

句到意不到。古澗寒泉湧。青松帶露寒。意到句不到。石長無根草。山藏不動雲。意句俱到。天共白雲曉。水和明月流。意句俱不到。青天無片雲。綠水風波起。

### 六祖問答

達磨一隻履。九年冷坐無人識。五葉花開遍界香。又云。踏破鍗圍山。

二祖一隻臂。看看三尺雪。令人毛骨寒。又云。提携天下。

三祖一罪身。覓之不可得。本自無瑕類。又云。捏目強生花。

四祖一隻虎。威雄震十方。聲光動寰宇。又云。眼光百步威。

五祖一株松。不圖標境致。且要壯家風。

六祖一張碓。踏著關棖子。方知有與無。

### 十無問答

無為國。高臥羲皇上。行歌帝舜時。

無星秤。斤兩甚分明。

無根樹。不假東皇力。常開優鉢花。

無底鉢。托來藏日月。放下貯乾坤。

無絃琴。不是知音莫與彈。

無底船。空載月明歸。

無生曲。一曲兩曲無人會。雨過夜塘秋水深。

無孔笛。等閑吹一曲。共賞太平時。

無鬚鎖。掣開難動手。合定不通風。又云金槌擊不動。

無底籃。能收四大海。包括五須彌。

## 一喝分五教(新增)

淨因躡庵成禪師。同法真圓悟慈受并十大法師。齋於太尉陳公良弼府第。時徽宗私幸。觀其法會。善華嚴者。對眾問諸禪師曰。吾佛設教。自小乘至圓頓。掃除空有。獨證真常。然後萬德莊嚴。方名為佛。禪家一喝。轉凡成聖。與諸經論。似相違背。今一喝若能入五教。是為正說。若不能入。是為邪說。諸禪師顧成。成曰。如法師所問。不足諸大禪師之酬。淨因小長老。可以使法師無惑也。成召善。善應諾。成曰。法師所謂佛法小乘教者。乃有義也。大乘始教者。乃空義也。大乘終教者。乃不有不空義也。大乘頓教者。乃即有即空義也。一乘圓教者。乃不空而不有。不有而不空義也。如我一喝。非惟能入五教。至於百工伎藝諸子百家。悉皆能入。成乃喝。一喝問善曰。還聞麼。善曰聞。成曰。汝既聞。則此一喝是有。能入小乘教。成須臾又召善曰。還聞麼。曰不聞。成曰。汝既不聞。則適來一喝是無。能入始教。成又顧善曰。我初一喝。汝既道有。喝久聲消。汝復道無。道無則元初實有。道有則於今實無。不有不無。能入終教。成又曰。我有一喝之時。有非是有。因無而有。無一喝之時。無非是無。因有故無。即有即無。能入頓教。成又曰。我此一喝。不作一喝用。有無不及。情解俱忘。道有之時纖塵不立。道無之時橫遍虛空。即此一喝。入百千萬億喝。百千萬億喝。入此一喝。是能入圓教。善不覺。身起於坐。再拜於成之前。成復為善曰。非唯一喝為然。乃至語默動靜。一切時一切處。一切物一切事。契理契機。周遍無餘。於是四眾歡喜。聞所未聞。龍顏大悅。謂左右侍臣曰。禪師有如此玄談妙論。太尉啟曰。此乃禪師之餘論耳。

## 禪林方語(新增)

蠟人向火	大象渡河	趁狗跳牆
德山羅漢	封后先生	徐六檐板
清平渡水	把髻投衙	半夜教化

金山塼岸	質庫典牛	木匠檐枷
嘉州石像	湖南長老	檐枷過狀
矮子泥壁	常州打耶	濶角水牛
尼寺裏髮	青平賣油	臘月扇子
急水打毬	鞏縣茶瓶	澧州魚羹
水浸金山	石人腰帶	昌州海棠
簡州石匠	雲居羅漢	鳳林吒之
紙馬入火	張良受書	太公釣魚
梁山頌子	猫兒帶槌	李靖三兄
乞兒拄杖	狗咬枯骨	波斯持呪
新昌石佛	馬喫菜子	矮子看戲
黃犬渡河	兔子望月	羅公照鏡
波斯落水	蕭何制律	驢唇先生
新羅草鞋	矮子渡河	茆山土地
雲居土地	道士打槌	秀才使牛
壁上碁盤	果州飯布	火燒香船
蛇入竹筒	投子道底	雲門道底
興化道底	汾陽道底	瀋山道底
雪峯道底	仰山道底	玄沙道底
趙州道底	金牛道底	普化搖鈴
洞庭秋月	江天暮雪	烟寺晚鐘
山市晴嵐	平沙落雁	漁村夕照
遠浦帆歸	瀟湘夜雨	仙陀婆
猩猩著草鞋	黑地裏穿針	
一馬生三寅	峩眉白長老	
未明三八九	深山裏土地	
蚊子上銕牛	鬧市裏大虫	
老鼠搬生姜	泗洲見大聖	
驢揀濕處尿	烏龜陸地行	
莫徑人設齋	謝三娘秤銀	
鄧道士磨墨	胡孫倒上樹	
赤土塗牛嬾	軍營裏大王	
飯店裏匙筋	赤土畫簸箕	
胡孫喫毛虫	布袋裏老鴉	
十字街頭碑	壁上畫風車	
胡孫騎鰲背	胡孫入布袋	
四八郎象碁	鄭州出曹門	
天津橋上漢	辯才逢蕭翼	
鬧市裏老鼠	東村王大姊	

盤陀石上藕	波斯喫胡椒
猫兒喫彩鳳	餽飯泥茶爐
藕絲牽大象	大虫看水磨
馬道人賣墨	十八畝肥田
小巫見大巫	王小破草鞋
豆八布彩穿	小慈訪大慈
波斯入鬧市	半夜放烏鷄
兔子喫牛嬾	十二丈鐘樓
老鼠喫生姜	鮑老送燈臺
邯鄲學唐步	韓信臨朝底
古廟裏獅子	臨崖看滸眼
波斯照古鏡	海上明公秀
瓜洲買瓜漢	普州人送賊
從來柳下惠	六日樺成唇
蘇郎中腦蓋	潘閻倒騎驢
秦時轆[車*度]鑽	大虫裏紙帽
堂前賣果子	真州問長蘆
和尚扛木頭	君子可八
布袋裏盛錐子	
大食波斯索渡船	功德天黑暗女
百尺竿頭五兩垂	赤洪厓打白洪厓
謝三娘不識舍字	許一嫂不識林禽
剎竿頭上風車子	泊合打破蔡州
銅沙羅裏滿盛油	太山廟裏紙錢
赤脚波斯入大唐	十字街頭碌磚
孔明廟裏彈指	福州人喫荔枝
謝三娘不識四字	此地無金二兩
俗人沽酒三升	

### 真性偈

## ⑤ 真性偈

達磨西來九年面壁。獨神光立雪斷臂自證。巧說不得。只許心傳。上根既契。便欲西歸。猶憐中下之機。強留二十字。稱云真性偈。翻復讀之。成四十韻。各有旨趣。蓋為老婆心切。狼藉不少。庶幾後代兒孫。因指見月。儻有個漢。向性字未形之前領略。文彩自彰。匪從他得。翻咲老胡正好。痛與拄杖。

靈隱慧昭大師可光述

人天眼目卷之六(終)

大元延祐重刊人天眼目後序

昔越山晦菴昭禪師。於宋淳熙間。編集五家宗旨。名曰人天眼目。流布叢林。傳寫既久。未免有烏焉亥豕之誤。其寫本亦多不同。曰

彼曰此。互有得失。暇日參考同異。訛者正之。闕者補之。妄者削之。猶慮未善。然其元本排列。五宗亦失師承次第。今改正之。初列臨濟為仰。蓋此二宗。同出南岳馬祖下。次列曹洞雲門法眼。蓋此三宗。同出青原石頭。又近世有人。假託丘玄素之名。偽撰江陵城西天王寺道悟禪師碑。載天王嗣馬祖接龍潭德山雪峯。遂移雲門法眼二宗。過馬祖下者極可笑也。按荊州新舊圖誌。並無城西天王寺。其偽碑妄天王因緣語句。盡是城西白馬寺曇照禪師事實。此曇照事實。具述荊州舊圖誌。及景德傳燈錄。可考。況是天皇嗣石頭接龍潭。備載傳燈及高僧傳。德山碑及雲門法眼下諸師語錄。與夫前代五宗綱要偈。有數十處。粲如日星。可以祛天下後世之惑。可以證前後編集之訛。今吉安路福州大明蘭若。遂鋟諸梓。與禪學者共之。覽此集者。掀翻露布。截斷葛藤。灼然開口。不在舌頭上。其或未然。劍去久矣。

延祐四年(丁巳)江西撫州天峯比丘致祐謹書其後

### 龍潭考

宋景德傳燈。止載天皇悟嗣石頭。而不知同時有二道悟。一嗣馬祖。住荊州城西天王寺。一嗣石頭。住荊州城東天皇寺。歷考唐歸登撰南嶽碑圭峯答裴相國宗趣狀權德輿撰馬祖塔銘。皆可據。及後達觀穎所引丘玄素符載二塔銘。載之益詳。此無可疑者。但丘銘中。以龍潭信嗣天王悟。此則不能無疑焉。予嘗考雪峯語錄。峯對閩王。自稱得先德山石頭之道。又鼓山晏國師語錄序中。亦稱晏為石頭五葉孫。此二書在五代之際。去龍潭不遠。豈應遽忘其所自哉。據此則知。龍潭信所嗣者。天皇悟非天王悟。其證一也。又龍潭信。家居荊州城東天皇巷。以賣餅為業。日以十餅饋天皇和尚。皇每食畢。常留一餅曰。吾惠汝以蔭子孫。信一日自念曰。餅是我持去。何以返遺我。其別有旨邪。遂造而問焉。皇曰。是汝持來復汝何咎。信聞之。頗曉玄旨。因投出家。皇曰。汝昔崇福善。今信

吾言。可名崇信。繇是服勤左右。據此則知。龍潭信所嗣者。天皇悟非天王悟。其證二也。又信一日問天皇曰。某自到來不蒙指示心要。皇曰。自汝到來。吾未嘗不指示汝心要。信曰。何處指示。皇曰。汝擎茶來。吾為汝接。汝行食來。吾為汝受。汝和南時。吾為汝低頭。何處不指示汝心要。師低頭良久。皇曰。見則直下便見。擬思即差。師當下開解。復問。如何保任。皇曰。任性逍遙。隨緣放曠。但盡凡心。別無聖解。又一日問。從上相傳底事如何。皇曰。不是明汝來處不得。信曰。這個眼目幾人具得。皇曰。淺草易於長蘆。據此則知。龍潭信所嗣者。天皇悟非天王悟。其證三也。今此三段所證昭彰如是。而丘玄素塔銘中。以龍潭嗣天王。何得獨異。察知。明是後人。妄將崇信。改入天王塔銘中。以為爭端耳。不然必將前三段所證之文。一筆抹去。而後可以成其說也。又張無盡嘗謂。雲門機鋒似臨濟。宜為馬祖之後。此則齊東野人之語也。古來同稟一師。而機鋒各別者多矣。豈必盡同。如雲門法眼。同出雪峯。若雲門。當歸馬祖。則法眼又當歸石頭耶。如丹霞投子機鋒。不亞臨濟。杏山與三聖。皆失機於石室。則丹霞投子石室。又當改入馬祖下耶。又如南泉父子。皆馬祖之嗣也。而不用棒喝。漚山父子。皆百丈之嗣也。而不事孤峻。又當改入石頭下耶。且予嘗考雪峯全錄。其禪備眾格。波瀾濶大。故其語。有時似臨濟。有時似曹洞。其徒如玄沙長慶保福鼓山安國清鏡等皆然。即雲門雖機用獨峻。而實語不十成。機不觸犯。且歷參曹山疎山九峯乾峯。其語具在。如三種病二種光等語。則全本乾峯。此尤其顯然者也。豈可謂其同於臨濟當嗣馬祖下也。無知之徒。固難與辯。高明之士。可考而知。故作是以告天下智者。幸詳察焉(見永覺晚錄)。

### 重修人天眼目集後序

一法支為五宗。宗各有旨。透夫旨之所歸。則一法五宗舉不得遯。今乃不然。捕躡五宗之影迹。掇拾前言之殘賸。宗旨果在是乎。古人之句死句也。而足為活人之具。句非死活也。不則人死句死。淳

熙間。越山有昭晦巖者。哀類五宗機語之要。曰人天眼目。衲子到今傳抄。人有其書。徒珍藏如左券。魚魯之殊差之不理。而互有增損糅雜。獨未知初出之本果何如也。余病其然。輟應酬之冗。蒐酌而是正之。稍得其所要。俾後進知從上宗門爪牙之為人。蓋如此。既而自羈曰言句窠窟。今時學者之大病也。竊以訓徒不攻其所重。而反以益之。是壅其病蒂也。然既病矣。即此而藥之。顧所用何如。且宗旨果不在是乎。若吾儕由此而益明夫宗猷。不讓於古。豈不是以眼目夫人天哉。因書其後。時寶祐歲次戊午。休夏後五日。慈雲住山。

### 物初大觀序

是書之所由作者。備見於晦岩物初兩翁序跋矣。雖然。趙宋全盛之時。南詢衲子傳寫。而非無烏焉成馬之誤。爰有了郤禪人。銳意克正。始自傳燈以下。至於五家宗派尊宿別錄莫不傍羅曲探點對校讎。遂成真本。所謂孟氏之功。不在禹下者乎。淨智道人。希顏慕蘭。命工鏤板。以壽其傳。其用心亦可謂勤矣。學者儻思所以扁曰人天眼目。則功不浪施耳。

乾元癸卯正月八日 挂堂叟瓊林記

#### 初祖

老胡多事向西來。 優鉢羅花火裏開。 却是梁王贏一著。  
長蘆水急放船回。

#### 二祖

小林面壁太多言。 接得門人一臂全。 京洛至今三尺雪。  
天寒何止普通年。

#### 三祖

灩溪水碧。 天柱峯高。 洞然明白。 不隔絲毫。 由來生計  
平如掌。  
後代兒孫弄海潮。

#### 四祖

慈雲之塔。 大醫之師。 瞻之仰之。 雙峯巍巍。 懶融不得  
西天鉢。  
直付黃梅路上兒。

#### 五祖

栽松何老。 傳衣何少。 前身後身。 一夢兩覺。 白玉花開  
峯頂頭。  
明月千年冷相照。

#### 六祖

石墜腰間舂碓鳴。 老盧便重不便輕。 黃梅衣鉢雖親得。  
猶較曹溪數十程。

#### 北宗

鑑上時時拂舊痕。 鳥啼花笑幾回春。 白蓮峯頂無消息。  
鐵鉢輸他踏碓人。

#### 栽松道者

日出而作。 栽松為樂。 昔栽幾何。 今滿巖壑。 白頭人去  
小兒歸。  
笑倒林梢千歲鶴。

#### 牛頭

紫氣氤氳透白雲。 因逢宗匠指迷津。 銜花百鳥空惆悵。  
不見庵中舊主人。

#### 永嘉

了知生死不相關。 不到曹溪也是閑。 剛被老盧延一宿。  
重教言句落人間。

### 雲門

輓出木毬迷了眼。 借婆裙子拜婆年。 一瓢惡水猶嫌少。  
欠負蒲鞋舊價錢。

### 雪竇

摩醯四日。 混沌入竅。 尺短寸長。 一多二少。 雲去雲  
來。  
日月交照。 拈花了也。 不勞微笑。

### 天衣

殘年七十。 九坐道場。 棘曲松道。 山高水長。 兩笠烟簑  
人不識。  
一聲秋笛落瀟湘。

### 大陽

狸奴白牯問崑崙。 金鎖無鬚密閉門。 如意寶珠沈海底。  
隣家收得付兒孫。

### 投子

一隻履兩牛皮。 金烏啼處木鷄飛。 半夜賣油翁發笑。  
白頭生得黑頭兒。

### 雲峯

真不掩偽。 曲不藏直。 祖師冤魔。 人天宿德。 二千八百  
顆明珠。  
三生藏裏人誰識。

### 黃龍

佛手驢脚。 生緣纏縛。 雲中老鶴唳三聲。 海底鯉魚生兩角。

### 白雲

楊岐石牛。 先生一犢。 或觸清風。 或呼幽谷。 轉方作圓。  
分三成六。 白雲山下草綿綿。 一度春來一度緣。

### 鼓山珪十無頌

#### 無影樹

秀發春光搖劫外。 根苗曾不染塵泥。 森森翠幹雲長掛。  
密密寒枝鳥莫棲。 曉日不明花蕊鬱。  
秋風難擺韻長淒。 栽培肯向無何有。 不落青黃鎮四時。

#### 無孔鎚

威音那畔曾拈得。 袖裏密藏非黑白。 三關擊碎浪濤平。  
萬法鎚開天地窄。 團團覲面露規模。  
了了圓成無比格。 高提祖印發光寒。 直得毘耶口掛壁。

#### 無孔笛

一曲風前格調高。 金簫玉管謾徒勞。 木人奏得碧雲合。  
石女吹回煖氣多。 清韻迥然超世界。  
妙音忘聽了秋毫。 相逢若遇知音者。 吹起農家劫外歌。

#### 無縫塔

團欒佛眼不能窺。 底事巍巍聖莫知。 香霧幾重藏不得。  
寒光一點照無時。 髑髏識盡方還爾。  
色相情忘始到伊。 覲面堂堂難辨的。 曾郎潦倒號難提。

#### 無底籃

不假工夫造作成。 功成作略自縱橫。 死蛇若遇須盛取。  
茶圃全提携便行。 劫外好將提日月。

禹門時把擁鯤鯨。高懸無影樹頭著。莫與盲人打葛藤。

### 無鬚鎖

拈來切忌兩頭搖。覲面機關莫放饒。撒手那邊家穩密。  
遲疑只箇路迢遙。青霄雲外無關鑰。不干唇吻始全超。  
曠劫春回長異苗。佛祖口開俱鎖斷。

### 無星秤

斤兩不留分買賣。商量不到莫饒伊。定盤光彩星難辨。  
平等權衡數自知。聾漠始堪論的當。無限天龍暗蹙眉。  
盲人方解整高低。閑來收掛乾坤外。

### 無底鉢

庾嶺全提總謾傳。收羅萬法未渾崙。擎來應供非干手。  
飽去馳求不點唇。餽飯餞羹誰肯著。分付叢林知幾春。  
騰今耀古自超倫。趙州老漢何施設。

### 無絃琴

不勞斤斧雕鑄就。肯使焦桐假合成。絕掛縷絲新格調。  
了無聲響奏玄音。有時彈向青霄外。偃溪流水韻沈沈。  
幾度閑懸碧洞深。惆悵罕逢穿耳客。

### 無底船

閑橫芳草深深渡。祇接中途趨浪流。不犯清波還到岸。  
歸乘明月罷垂鉤。蘆花深處和雲泊。幾多聲譽謾悠悠。  
風浪高時任性浮。緬想華亭煙雨客。

### 五家要括

#### 臨濟

南岳馬祖百丈運。臨興南穴首山汾。慈明南會開二續。  
心出新清端演勤。

## 為仰

百丈派出大為祐。香巖仰山親得紹。南塔芭蕉清續傳。  
兒孫未見繼其後。

## 曹洞

青石藥山雲洞祖。雲膺同安丕志附。梁山親得大陽玄。  
投子芙蓉淳獨步。

## 雲門

青石天龍接德山。雪峯雲門香林遠。北塔雪竇付天衣。  
二本從茲門大顯。

## 法眼

雪峯傍出玄沙備。地藏法眼益尊貴。韶國師傳壽與津。  
佛法新羅而已耳。

---

## [CBETA 贊助資訊](https://www.cbeta.org/donation/index.php)

[.\(https://www.cbeta.org/donation/index.php\)](https://www.cbeta.org/donation/index.php)

CBETA 成立於 1998 年，於 2023 年 8 月 7 日轉型成為基金會。成立多年來，一部部佛典在嚴謹控管中轉換為數位典藏，不只數量龐大，而且文字校訂精確可信，又加新式標點方便閱讀。「CBETA 電子佛典集成」不僅獲得國際學界的重視及肯定，也成為大眾廣為運用的公共資源，如此成果都是在廣大信眾及有識之士的支持下才得以實現。

對一個從事佛法志業的非營利團隊，能夠長期埋首理想、踏實耕耘是非常不容易的。如今，CBETA 運作經費日漸拮据，但「佛典集成」仍有許多未竟之功。因此，懇請大家慷慨解囊、熱情贊助，讓未來有更多更好的電子佛典。

您的捐款本會皆會開立收據，此收據可在年度中申報個人或企業的綜合所得稅減免。感恩諸位大德的善心善行，以及您為佛典電子化所做的一切貢獻。

---

## 信用卡線上捐款

本線上捐款與 netiCRM 及 NewbPay 藍新金流合作，資料傳送採用 SSL (Secure Socket Layer) 傳輸加密，讓您能夠安全安心地進行線上捐款動作。

不管您持有的是國內或國外卡，所有捐款最終將以新台幣結算，所以我們所開立的捐款收據也將以新台幣計。

線上刷卡支持定期定額與單筆捐款。(銀聯卡不支援定期定額)

## [前往捐款](#)

---

### 劃撥捐款

郵政劃撥帳號: 5 0 4 6 8 2 8 5

戶名: 財團法人佛教電子佛典基金會

欲指定特殊用途者, 請特別註明, 我們會專款專用。

---

### 線上信用卡 / PayPal 捐款

PayPal 是一個跨國線上付款機制的公司, CBETA 引用其服務, 提供網友能在線上使用信用卡或 PayPal 帳戶贊助 CBETA 。

PayPal is an online system of a global payment solution. CBETA uses its service to provide the uses to donate by using the credit cards or PayPal account to support the CBETA project.

相關收據開立事宜, 由於付款幣別為美元, 我們除了會依您所贊助之美元金額開立收據外, 另我們會依捐款當日公告匯率開立台幣收據, 此收據為國內正式合法報稅憑證。

Since the donation made is in US currency, hence all the receipts will be issued in the US dollars consequently. However for the domestic donators, a Chinese official receipt will also be made according to the foreign exchange rate for the purpose of tax deduction.

### [線上信用卡 / PayPal 贊助](#)

---

## 支票捐款

支票抬頭請填寫「財團法人佛教電子佛典基金會」。

For donations by check, please write the check to  
"Comprehensive Buddhist Electronic Text Archive  
Foundation".

---